

第2部 実績・参考資料

第2部 実績・参考資料

1. 平成17年度事業実績

研修員受入実績	20
研修員福利厚生事業実績	23
日本語研修実施実績	24
青年招へい受入実績	25
青年海外協力隊新規派遣実績	26
シニア海外ボランティア新規派遣実績	27
日系社会青年ボランティア新規派遣実績	27
日系社会シニアボランティア新規派遣実績	27
草の根技術協力事業実績	28
国際協力キャンペーン／市民講座実績	29
国際協力出前講座実績	31
JICA中国施設見学（異文化体験教室）受入実績	37
教師海外研修実績	38
国際理解教育研修会	39
研修員の学校訪問実績	42
高校生国際協力体験プログラム	43
高校生エッセイコンテスト応募実績と入賞者	46
中学生エッセイコンテスト応募実績と入賞者	47
海外視察等に関する支援・便宜供与実績	49
海外記者派遣実績	50
インターン／職場体験受入実績	51
地方自治体の職員に対する国際協力実務研修実績	51
大学との連携協力	52

2. 参 考 資 料

主な関係団体（中国5県）	56
国際協力機構の組織図	57
中国国際センターの沿革	58
中国国際センターの組織図・業務内容	59
中国国際センターの職員	60

平成17年度 研修員受入実績

1. 技術研修員受入実績

コース名	タイプ	人数	受入国	受入期間	主な実施機関	研修委託先
廃棄物管理総合技術	集団	8	ブータン(2)、シリア、ガーナ、マレーシア、ドミニカ共和国、メキシコ(2)	2005. 5.10～ 2005. 8. 7	広島県環境生活部循環型社会推進室	(財)ひろしま国際センター
乾燥地水資源の開発と環境評価II	集団	11	中華人民共和国、アフガニスタン、イエメン、チュニジア、ケニア(2)、パキスタン、パレスチナ(2)、アルジェリア、ニジェール	2005. 7. 5～ 2005.11.13	鳥取大学農学部	鳥取大学
中等科学教育実技II	集団	6	ケニア、ナミビア、ガーナ、マラウイ、ナイジェリア、タンザニア	2005. 8. 9～ 2005.10. 2	広島大学大学院教育学研究科	広島大学
魚類防疫・環境管理	集団	7	アルゼンチン、チリ、ガーナ、セネガル、ブラジル、コロンビア、エジプト	2005. 8.16～ 2005.11.23	(株)水産大学校	(株)水産大学校
ガスタービン・蒸気タービン(石炭)火力発電	集団	9	カンボジア、モンゴル、スリランカ(2)、シリア、中華人民共和国、ペルー、トルコ、ナイジェリア、ルーマニア	2005. 8.30～ 2005.11. 4	(社)海外電力調査会、(株)パワー・エンジニアリング・アンド・トレーニングサービス	(社)海外電力調査会
観光開発と環境保全II	集団	14	マレーシア、ソロモン、アルゼンチン(2)、ボツワナ、ザンビア、ニジェール、ドミニカ共和国、ベネズエラ、エジプト、ガンビア、ボスニア・ヘルツェゴビナ、インドネシア(2)	2005. 9. 6～ 2005.11.13	広島県商工労働部、広島大学大学院地域経済システム研究センター	(財)ひろしま国際センター
食品加工・保全技術II	集団	7	マレーシア、カンボジア、フィリピン(3)、ベトナム、ミャンマー	2006. 1.10～ 2006. 3.19	広島県立食品工業技術センター	(財)ひろしま国際センター
沿岸漁業の統合的な管理手法	集団	5	スリランカ、グアテマラ、セネガル、カンボジア、ミャンマー	2006. 3.21～ 2006. 7. 1	(株)水産大学校	(株)水産大学校
南東欧地域「サポーターインダストリー育成」	地域別	7	ブルガリア、ルーマニア(3)、クロアチア、ボスニア・ヘルツェゴビナ(3)、モルドバ	2005. 6. 7～ 2005. 7.10	県立広島大学	(財)ひろしま国際センター
中東地域「上水道維持管理」	地域別	10	パレスチナ(2)、ヨルダン、イラン(2)、シリア、イエメン、サウジアラビア、オマーン(2)	2005. 7. 5～ 2005. 9.18	広島市水道局	広島市水道局
中南米地域「生活排水処理計画」	地域別	11	グアテマラ、エルサルバドル(2)、ホンジュラス、ニカラグア、コスタリカ、パナマ、ドミニカ共和国、コロンビア(2)、エクアドル、パラグアイ、アルゼンチン	2005. 8. 9～ 2005.10.30	東広島市	(財)ひろしま国際センター
仏語圏アフリカ「教育行政」	地域別	10	マダガスカル、ブルキナファソ、カメルーン、コートジボアール、ベナン、マリ、ニジェール(2)、セネガル、モーリタニア	2005. 8.23～ 2005.10. 2	広島大学高等教育研究開発センター(CICE)、広島県立教育センター	(財)ひろしま国際センター
南西アジア伊「公害防止行政」	地域別	10	インド、スリランカ(3)、ネパール(3)、バングラデシュ(2)、パキスタン	2005. 9.13～ 2005.12.18	広島県循環型社会推進室	(財)ひろしま国際センター
「社会的環境管理能力の形成と政策評価」	地域別	12	インドネシア(5)、フィリピン(3)、ベトナム(4)	2005.11. 8～ 2005.12.11	広島大学大学院国際協力研究科(IDEIC)	広島大学
南部アフリカ地域「中小企業育成」	地域別	10	ボツワナ、レソト(1)、マラウイ、ナミビア、セーシェル、ザンビア、ジンバブエ、モザンビーク(2)、タンザニア	2006. 1.10～ 2006. 3.19	広島県商工労働部	(財)ひろしま国際センター
アフリカ「研究と対話による自立的な基礎教育開発の促進」	地域別	12	エチオピア(3)、ウガンダ(3)、タンザニア(3)、ニジェール(3)	2006. 2.14～ 2006. 3.17	広島大学CICE、国連大学	広島大学
平和のための教育ネットワーク構築	国別	9	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2005. 6.14～ 2005. 7.19	広島県、広島大学	(財)ひろしま国際センター
火力発電(ガスタービン)	国別	10	イラク	2005. 7. 5～ 2005. 9. 4	(株)PET	(社)海外電力調査会
地方教育行政	国別	10	南アフリカ共和国	2005. 9. 6～ 2005.10. 9	広島大学CICE	広島大学
平和復興のための国際協力セミナー	国別	9	シエラレオネ	2005.10.16～ 2005.11. 2	JICA	(財)ひろしま国際センター
理数科教員養成者研修	国別	9	南アフリカ共和国	2005.11. 1～ 2005.12.11	広島大学CICE、鳴門教育大学自然系	鳴門教育大学、広島大学

(前項に続く)

コース名	タイプ	人数	受入国	受入期間	主な実施機関	研修委託先
女性起業家育成支援	国別	10	フィリピン	2005.11.15～ 2005.12.17	広島県国際企画室	財ひろしま国際センター
INSET運営管理	国別	12	ケニア	2006. 2.14～ 2006. 3.19	広島大学IDEC、広島県教育センター	財ひろしま国際センター
国際収支・国際経済マネジメント能力強化	国別	10	インドネシア	2006. 3.14～ 2006. 4. 1	広島大学国際協力研究科	なし
持続的な資源利用と貝増養殖開発計画	国別	3	エルサルバドル	2005. 4.11～ 2005. 4.22	広島県水産試験場	なし
船舶メンテナンス管理	国別	2	サモア	2005. 6. 7～ 2005. 8. 7	三井造船(株)玉野事業所	なし
粗飼料の効率的な生産	国別	1	ベトナム	2005. 7. 5～ 2005. 8. 5	家畜改良センター鳥取牧場	なし
細胞診断	国別	7	メキシコ	2005. 7. 7～ 2005. 7.31	加計学園倉敷芸術科学大学生命科学部生命科学科	なし
樹木管理技術、収穫管理・出荷技術	国別	1	ブータン	2005. 8. 3～ 2005.11. 3	広島県農業技術センター果樹研究所	なし
中等理数科教育実技	国別	5	ケニア	2005. 8. 9～ 2005.10. 9	広島大学大学院教育学研究科、IDEC	なし
教育行政	国別	2	ガーナ	2005. 9. 4～ 2005. 9.10	広島大学	なし
電力技術基準(火力)	国別	4	カンボジア	2005. 9. 5～ 2005.10. 1	(社)海外電力調査会	なし
海洋環境防災・油流出	国別	1	フィリピン	2005.10. 3～ 2005.10.31	海上保安大学校	なし
現職教員研修	国別	8	フィリピン	2005.10.16～ 2005.11. 8	山口大学教育学部国際センター	なし
乾燥地緑化技術	国別	2	ブラジル	2005.10.23～ 2005.11.25	鳥取大学乾燥地研究センター	なし
理数科教育教材作成	国別	1	南アフリカ共和国	2005.11. 1～ 2005.12.11	広島大学CICE、鳴門教育大学自然系	なし
ルサカ市プライマリーヘルスケアフェーズ2	国別	2	ザンビア	2005.11.24～ 2005.12.17	(特活)アムダ、新潟大学	なし
食品加工・保全技術II	国別	1	ベトナム	2006. 1.10～ 2006. 3.19	広島県食品工業技術センター	なし
中小企業振興計画	国別	5	ガーナ	2006. 1.29～ 2006. 3. 1	広島県商工労働部	財ひろしま国際センター
保護継電器	国別	2	カンボジア	2006. 2. 9～ 2006. 2.26	(社)海外電力調査会、中国電力(株)エネルギー事業部門(海外事業部門)	なし
INSET運営管理	国別	1	ウガンダ	2006. 2.14～ 2006. 3.19	広島大学IDEC、広島県教育センター	財ひろしま国際センター
INSET運営管理	国別	1	マラウイ	2006. 2.14～ 2006. 3.19	広島大学IDEC、広島県教育センター	財ひろしま国際センター
初等理数科教育	国別	4	バングラデシュ	2006. 2.26～ 2006. 3.25	広島大学IDEC	なし
合計		281				

2. 長期研修員受入実績

コース名	タイプ	人数	受入国	受入期間	主な実施機関	研修委託先
中等理数科教育	長期	1	ケニア	2005. 9.26～ 2008. 4. 3	広島大学大学院教育学 研究科、IDEC	なし
合計		1				

3. 日系研修員受入実績

コース名	タイプ	人数	受入国	受入期間	主な実施機関	研修委託先
障害児保育	日系	1	アルゼンチン	2005. 4.11～ 2006. 7. 9	NGO日系南米ひとね っとハボン、もみの木 保育園	なし
理学療法（作業療法） による機能回復訓練	日系	1	ブラジル	2005.10. 3～ 2005.12.11	広島県立身体障害者リ ハビリテーションセン ター	（財）ひろしま国際セ ンター
要介護児童に対する 介護及び生活支援の 手法	日系	1	ペルー	2005.10. 3～ 2005.12.11	広島県立身体障害者リ ハビリテーションセン ター	（財）ひろしま国際セ ンター
合計		3				
全研修員合計		285				

平成17年度 研修員福利厚生事業実績

単位：人

区分	事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間参加人数	
日本文化体験	茶道教室	0		8	13	7	25	8 0	17	0		14	10	102	
	華道教室	0	10	15		5	18	10	10			10	13	91	
	着付け教室	1	8	16	0 11	0	8	0 16	11			19		90	
	書道教室				0	18		19					9	46	
	日本文化体験デー					45						45		90	
	伝統芸能鑑賞				48 注1:次郎丸太鼓					27 注2:三味線他		19 注3:餅つき他			94
小計													513		
レクリエーション	バスツアー		9 宮島	28 神楽門前湯治村	18 しまなみ		53 宮島	26 神楽門前湯治村	35 宮島				32 宮島	201	
	カクテルパーティー				47			70					50	167	
	小計													368	
地域交流	ホームステイ		0			13			0			5		18	
	ホームビジット		8			12			14			8		42	
	地域行事参加					16 注4:三原市	36 注5:東広島市	47 注6:東広島市				19 注7:東広島市			71
	国際理解講座 HIPで世界を楽しもう				1			14	4			14		33	
	ボランティア相談日			10	38	13	47	12	8 34		32	23	13	230	
	ロビーイベント (けん玉・民謡・空手・マンドリン他)			22	41 7	65	48 55 17	6				13 17		30	321
	ミニコンサート (ピアノ・民謡・英語落語他)			3	31	31		46 16	30 49			8	26 26	60	326
	ロビー展示 (池坊活花展示他)											6 実演参加			6
	クッキング交流	0	8		12	0									20
	クッキング交流 (日本料理)			9				9					9		27
	その他地域交流			11	5	7	6	2	19 2 2 6					0	62
	小計													1,156	
総参加人数													2,037		

注1：次郎丸太鼓

注2：さくらの会

注3：新年交流会

注4：三原やっさ祭り

注5：御園宇小学校運動会

注6：西条酒まつり

注7：御園宇小学校
とんど祭り

東広島酒造組合次郎丸太鼓チームと長塚BoomBoomによる太鼓と交流会。

広島さくらの会の協力により、三味線・琴・太鼓による演奏、南京玉すだれ、混声コーラス、西条酒造り歌などの民謡、炭坑節等の踊りを交え、研修員と参加者との交流を図った。

研修員が餅つきと正月料理を体験。プラザ運営協力者との交流。外国の祝い料理の試食・日本の玩具・邦楽KAMOによる邦楽演奏の観賞。

三原やっさ祭り参加（三原ライオンズクラブからの招待）研修員とライオンズクラブ会員が「国際交流チーム」として、浴衣姿で三原駅周辺をやっさ踊りを踊りながら練り歩いた。

地元御園宇地区の区民体育大会に、ひろしま国際プラザチームとして参加。

西条駅前周辺で実施された「酒まつり」に研修員はハッピーを着て参加し、祭り会場や酒蔵通りの散策や御輿担ぎ行い、日本の秋祭りを体験。

研修員が地元（御園宇小学校）で行われるとんど祭りに参加し、地域の人たちと交流を図りながら日本の伝統行事を体験。

平成17年度 日本語研修実施実績

コース名	技術研修		日本語研修								備考
	実施機関名	定員	集中講習	回数	時間数	受講者数	一般講習 (登録制)	回数	時間数	対象者数	
沿岸漁業の統合的な管理手法	独立法人下関水産大学校	5	4.1～4.8	6	30	5	なし	0	0	0	技術研修は下関で実施
廃棄物管理総合技術	広島県環境局循環型社会推進室	8	5.23～5.27	5	25	8	第1期(実践)	10	20	8	集中講習は第3週目に実施
南東欧地域「サポーティングインダストリー育成」	広島県立大学	7	なし	0	0	0	第1期(入門)	3	6	7	
ボスニア「平和のための教育ネットワーク構築」	広島県、広島大学	9	なし	0	0	0	第2期(入門)	3	6	9	
乾燥地水資源の開発と環境評価II	鳥取大学農学部	10	7.11～7.14	4	20	10	なし	0	0	0	技術研修は鳥取で実施
中東地域「上水道維持管理」	広島市水道局	14	7.11～7.14	4	20	14	第2期(実践)	9	18	14	
イラク「火力発電」	(株)PET	10	7.11～7.15	5	25	10	なし	0	0	0	技術研修は宇部
中等科学教育実技II	広島大学大学院教育学研究科	11	8.15～8.19	5	25	11	第3期(実践)	10	20	11	
中南米地域「生活排水処理計画」	東広島市	13	8.15～8.19	5	25	13	第4期(実践)	10	20	13	
魚類防疫・環境管理	独立法人下関水産大学校	7	8.22～9.1	9	45	7	なし	0	0	0	技術研修は下関で実施
アフリカ仏語圏地域教育行政	広島大学、広島県立教育センター	10	なし	0	0	0	第3期(入門)	3	6	10	
ガスタービン・蒸気タービン(石炭)火力発電	(株)海外電力調査会、(株)PET	10	9.5～9.8	4	20	10	なし	0	0	0	技術研修は宇部
観光開発と環境保全II	広島県商工労働部、広島大学経済学部地域経済システム研究センター	14	9.20～9.22	3	30	14	第5期(実践)	9	36	14	
南アフリカ共和国「地方教育行政」	広島大学	10	なし	0	0	0	第4期(入門)	3	6	10	
南西アジア地域「公害防止行政」	広島県環境局循環型社会推進室	10	9.26～9.29	4	20	10	第6期(実践)	10	20	10	集中講習は第3週目に実施
南アフリカ共和国理数科教員養成者研修	広島大学、鳴門教育大学	10	なし	0	0	0	第6期(入門)	3	6	10	一部技術研修は鳴門で実施
社会的環境管理システムと政策評価	広島大学	12	なし	0	0	0	第7期(入門)	3	6	12	
食品加工・保全技術II	広島県立食品工業技術センター、HIC	8	1.16～1.20	5	25	8	第7期(実践)	10	20	6	
南部アフリカ地域「中小企業育成」	(株)ひろしま国際センター、広島県商工労働部	10	1.20～1.26	5	25	10	第8期(実践)	10	20	10	集中講習は第2週目に実施
アフリカ「研究と対話による自立的な基礎教育開発の促進」	広島大学、国連大学	12	なし	0	0	0	第11期(入門)	3	6	12	
ケニア「INSET管理運営」	広島県教育センター、HIC	14	なし	0	0	0	第12期(入門)	3	6	14	
沿岸漁業の統合的な管理手法	独立法人下関水産大学校	5	3.27～3.31	5	25	5	なし	0	0	0	4.1以降は平成18年度契約
合計22コース		219	14コース	69	360	135	16コース (対象16コース)	102	222	170	

- ※1 集中講習は、計25時間又は50時間コース。原則として、月曜日から金曜日の5日間(5時間/日)実施(祝祭日を除く)。
 ※2 一般講習(実践コース)は、計20時間コース。原則として、火曜日から木曜日のうち週2日(2時間/日)ずつ5週間実施。ただし、受講希望者が5名以上(1コース10名程度)の場合のみコース開設。(実践コース:集中講習受講者対象)
 ※3 一般講習(入門コース)は、計6時間コース。原則として、研修の第1週(プリーフィング)又は第2週に計3日間(2時間/日)実施。受講希望者が5名以上(1コース10名程度)の場合のみコース開設。(入門コース:集中講習未受講者対象)
 ※4 特別活動は、原則として、月曜日又は金曜日に週1日(1～2時間/日)程度実施(祝祭日及び福利厚生事業実施日等を除く)。

平成17年度 青年招へい受入実績

県名	国・地域名	分野	人数	受入団体	地方プログラム受入期間
岡山県	中国	教育	24	財団法人岡山県青年館	2005. 5.31～2005. 6. 7
山口県	アセアン	社会福祉（障害者福祉行政）	25	世界青年徳山友の会	2005. 6. 7～2005. 6.14
広島県	タイ	教育（職業訓練）	22	学校法人広島YMCA学園	2005. 6.14～2005. 6.20
岡山県	アフリカ（英語）	保健医療（公衆衛生）	21	津山と世界を結ぶ会	2005. 9.13～2005. 9.19
広島県	中国	公募2（地域振興2）	24	財団法人三次国際交流協会	2005.11.21～2005.11.28
広島県	中米（西語）	教育（理数科）	13	しょうばら国際交流協会	2005.11.22～2005.11.29
島根県	アフガニスタン	教育	20	財団法人しまね国際センター	2006. 1.29～2006. 2. 5
山口県	ネパール	教育（教員訓練）	15	財団法人防長青年館	2006. 1.31～2006. 2. 7
島根県	モルディブ	教育（初中等）	10	国際ネットワークしまね	2006. 1.31～2006. 2. 7
山口県	フィリピン	環境保全	23	宇部市宇部環境国際協力協会	2006. 2.14～2006. 2.21
合計			197		

17年度隊 青年海外協力隊新規派遣実績

県名	派遣国	職種
鳥取県 11名	マダガスカル	婦人子供服
	ガーナ	理数科教師
	ニジェール	家政
	カンボジア	小学校教諭
	モザンビーク	理数科教師
	モザンビーク	理数科教師
	バングラデシュ	理数科教師
	フィリピン	家畜飼育
	ケニア	きのこ
	ドミニカ	看護師
	島根県 16名	マレーシア
ザンビア		小学校教諭
ベトナム		小学校教諭
ミクロネシア		日本語教師
マラウイ		村落開発普及員
エクアドル		数学教師
ガーナ		理数科教師
ザンビア		理数科教師
フィリピン		ソーシャルワーカー
ブルキナファソ		土壌肥料
ブルキナファソ		青少年活動
サモア		養殖
セネガル		村落開発普及員
マレーシア		ソーシャルワーカー
パキスタン		コンピューター技術
エジプト		保育士
岡山県 23名		ヨルダン
	パラグアイ	青少年活動
	エチオピア	理数科教師
	ベトナム	日本語教師
	パナマ	考古学
	ブルガリア	日本語教師
	ハンガリー	野球
	ソロモン	理数科教師
	ケニア	バレーボール
	パラグアイ	陸上競技
	バングラデシュ	感染症対策
	ウガンダ	土木
	バングラデシュ	村落開発普及員
	ブルキナファソ	ソーシャルワーカー
	エジプト	保育士
	マレーシア	作業療法士
	ヨルダン	自動車整備
	サモア	生態調査
	エルサルバドル	村落開発普及員
	バングラデシュ	ハンドボール
	スリランカ	野球
	タンザニア	コンピューター技術
	ガーナ	調整員

県名	派遣国	職種
広島県 31名	モルディブ	バレーボール
	フィリピン	獣医師
	モロッコ	測量
	マラウイ	自動車整備
	ニジェール	野菜
	サモア	野菜
	フィジー	野菜
	マーシャル	小学校教諭
	ポーランド	剣道
	ベリーズ	建築
	モンゴル	プログラムオフィサー
	モンゴル	村落開発普及員
	スリランカ	コンピューター技術
	ザンビア	理数科教師
	ラオス	看護師
	マーシャル	数学教師
	グアテマラ	養鶏
	ウガンダ	理数科教師
	モザンビーク	薬剤師
	ホンジュラス	建築施工
	トンガ	音楽
	ベリーズ	PCインストラクター
	フィリピン	家畜飼育
	ベナン	プログラムオフィサー
	ケニア	自動車整備
	バヌアツ	日本語教師
	ザンビア	プログラムオフィサー
	ザンビア	プログラムオフィサー
	ケニア	プログラムオフィサー
	ブルキナファソ	プログラムオフィサー
	フィリピン	プログラムオフィサー
ドミニカ	調整員	
山口県 15名	タンザニア	村落開発普及員
	パラグアイ	助産師
	ドミニカ	電子機器
	コスタリカ	日本語教師
	ベトナム	建築
	モロッコ	幼稚園教諭
	マラウイ	コンピューター技術
	ベネズエラ	放送技術設備
	ブータン	コンピューター技術
	パラグアイ	家政
	ブルガリア	造園
	セネガル	村落開発普及員
	ボリビア	保健師
	ザンビア	生態調査
	ザンビア	生態調査

合計 96名

※青年海外協力隊：一般隊員他、一般短期（緊急）隊員、シニア隊員、シニア隊員緊急派遣、調整員、調整員短期を含む。

平成17年度隊 シニア海外ボランティア新規派遣実績

県名	派遣国	指導科目
島根県 4名	チュニジア	陶器
	パラオ	下水施設保守管理
	ウルグアイ	音楽教育
	メキシコ	エネルギー管理
岡山県 8名	フィジー	情報工学
	フィジー	農場運営管理
	フィジー	建築構造・都市計画
	ニカラグア	果樹有機栽培
	ザンビア	電気設備
	パナマ	船用機械
	フィジー	音声放送番組制作
	パラグアイ	工業電子
広島県 2名	ネパール	溶接
	バブアニューギニア	家畜飼料
山口県 4名	チリ	資源管理型漁業
	チュニジア	エネルギー管理
	ケニア	婦人子供服
	タイ	日本語教育

合計 18名

※シニア海外ボランティア：一般および短期派遣。

平成17年度 日系社会青年ボランティア新規派遣実績

県名	派遣国	職種
岡山県	ブラジル	日本語教師
広島県	アルゼンチン	青少年活動

合計 2名

平成17年度 日系社会シニアボランティア新規派遣実績

県名	派遣国	指導科目
岡山県	コロンビア	日本語教師

合計 1名

平成17年度 草の根技術協力事業実績

(草の根協力支援型)

国名	案件名	実施団体名	実施期間
南アフリカ共和国	南アフリカ共和国フリーステート州ツェツェン村農業開発支援事業	特定非営利活動法人 BLL	03. 9. 1～05.12.31
パラオ共和国	パラオ共和国での学校検診実施のための技術協力	日本パラオ協会	05.11. 1～08.10.31

(草の根パートナー型)

国名	案件名	実施団体名	実施期間
スリランカ	ワウニア地区基礎保健サービス復興支援事業	特定非営利活動法人 アムダ	04. 5. 1～06. 6.30
ミャンマー	コーカン特別地域プライマリーヘルスケアプロジェクト	特定非営利活動法人 アムダ	04.10. 1～06. 8.31
ザンビア	ルサカ市非計画居住地区結核対策プロジェクト	特定非営利活動法人 アムダ	05. 7. 1～07.12.31
中華人民共和国	岡山ー上海高齢者介護教員養成センター	社会福祉法人 旭川荘	05. 4.15～08. 3.31
カンボジア	小学校体育科指導書作成支援プロジェクト	特定非営利活動法人 ハート・オブ・ゴールド	06. 2. 1～08. 7.31

(地域提案型)

国名	案件名	実施団体名	実施期間
モンゴル	堆肥化施設管理・運営計画指導	鳥取県モンゴル中央県親善協会	05. 6.27～06. 3.31
カンボジア	カンボジア元気な学校プロジェクト	ひろしま平和貢献ネットワーク協議会	05.11. 1～08. 3.31
中華人民共和国	威海市個別研修環境保全パートナーシップコース	宇部環境国際協力協会	06. 2.20～08. 3.31

平成17年度 国際協力キャンペーン／市民講座実績

開催県	市町村	事業名	実施日	会場	共催	後援	対象者	参加人数	
鳥取県	鳥取市	国際人養成講座	4月19日	鳥取大学	鳥取大学、外務省		大学生、一般市民	30	
			4月26日					30	
			5月10日					30	
			5月17日					30	
	鳥取市	青少年「平和セミナー」	5月31-6月14	鳥取県民文化会館他	難民支援ピースバード	HCR、UNHCR、日本ユニセフ協会	一般市民	300	
	倉吉市	鳥取県国際理解教育研究会	7月30日	伯耆しあわせの郷	鳥取県海外子女教育・国際理解教育研究協議会	鳥取県教育委員会、倉吉市教育委員会	教員	48	
	鳥取市	くらし国際交流フェスティバル	10月9-10日	鳥取県立倉吉体育文化会館	(財)鳥取県国際交流財団		一般県民	1,000	
	倉吉市	やってみよう！国際理解ワークショップ	1月14日	鳥取県立倉吉体育文化会館	鳥取県インターアクトクラブ	鳥取ロータリークラブ	高校生、教員	34	
	米子市	国際理解セミナー	1月15日	米子コンベンションセンター	(財)鳥取県国際交流財団		一般市民、教員	15	
			2月19日					21	
鳥根県	松江市	「地球時代の学び」実践研究会 夏季研修会	8月9日	タウンプラザしまね	鳥根県国際理解教育研究会		教員	60	
	松江市	国際理解セミナー	12月3日	鳥根県職員会館	(財)しまね国際センター	一般市民	31		
			12月4日	鳥根県職員会館			27		
			1月21日	松江市国際交流会館			25		
	松江市	ピース・トーク・マラソン2003-2007in鳥根	3月11日	くにびきメッセ	山陰中央新報社他	外務省、鳥根県他	一般市民	200	
岡山県	岡山市	インターナショナルサロン	6月18日	岡山県国際交流センター	(財)岡山県国際交流協会	一般市民	25		
			9月17日				17		
			1月14日				11		
	岡山市	国際理解教育推進ネットワーク支援事業「国際理解教育ワークショップ」	8月2-3日	岡山県国際交流センター	(財)岡山県国際交流協会	岡山県、岡山県教育委員会	教員、NGO関係者、大学生	25	
	岡山市	地球市民講座「南米と日系移民編」	9月21日	岡山県国際交流センター	(財)岡山県国際交流協会、岡山県	一般市民	51		
			9月28日				33		
			10月5日				30		
	岡山市	地球市民講座「アジア編」	2月8日	岡山県国際交流センター	(財)岡山県国際交流協会、岡山県	一般市民	89		
			2月15日				89		
			2月22日				83		
岡山市	地球市民フェスタinおかやま2005	10月29-30日	岡山県国際交流センター	岡山県、(財)岡山県国際交流協会、(特活)岡山県国際団体協議会	岡山県教育委員会	一般市民	2,300		
広島県	東広島市	東広島市生涯学習大学システム「JICA市民講座」	4月21日	ひろしま国際プラザ	東広島市	高校生以上の一般市民	9		
			5月21日	酒泉館			17		
			9月22日				1		
			10月20日	ひろしま国際プラザ			9		
			11月17日				9		
			12月15日				18		
	広島市	国際協力事業担い手養成講座	7月10日	ひろしま国際センター	平和貢献NGOsひろしま	国際協力事業経験者、開発教育・国際理解教育受講経験者、スタディーツアー参加経験者	25		
8月21日			20						
9月17-18日			12						
福山市			7月23日				福山市市民参画センター	国際協力事業に関心を持った方	12
			8月20日						22
福山市		10月1日				15			

(前項に続く)

開催県	市町村	事業名	実施日	会場	共催	後援	対象者	参加人数	
広島県	広島市	ピース・トーク・マラソン in広島	7月9日	広島YMCA国際文化ホール	中国新聞社他	外務省、広島県他	一般市民	150	
	東広島市	広島県立尾道東高等学校 JICA合宿	7月25-26日	ひろしま国際プラザ	広島県立尾道東高等学校		尾道東高校生徒	41	
	広島市	HAPeace (ひろしま平和芸術週間) 「光と世界のこどもたち」	8月4日	アステールプラザ	HAPeace実行委員会	広島県、広島市他	一般市民	1,100	
	東広島市	西条酒まつり	10月8-9日	西条駅前周辺			一般市民	1,670	
	広島市	国際理解教育セミナー (入門編)	10月16日	ひろしま国際センター	(財)ひろしま国際センター	広島県教育委員会、広島市教育委員会	教育関係者、一般市民	29	
			11月6日					40	
			12月11日					28	
			1月15日					20	
			1月29日					25	
	広島市	国際交流・協力の日	12月4日	広島国際会議場	広島平和文化センター、広島市、(財)ひろしま国際センター		一般県民	4,500	
	東広島市	国際交流ボランティア講座「世界がもし100人の村だったら」	11月13日	東広島運動公園	東広島市国際化推進協議会		一般	70	
	呉市	国際協力講座「にからぐあカフェ」	11月13日	ビューポートくれ	呉市国際交流協会	昂珈琲店	一般市民	39	
	広島市	「ひろしま国際平和フォーラム」シンポジウム	11月23日	広島平和記念資料館	広島県、ひろしま平和貢献ネットワーク協議会	広島県教育委員会、広島市、広島市教育委員会	一般市民	200	
	尾道市	第5回御調中高国際交流セミナー	11月23日	尾道市立御調中学校	御調中学・高等学校		御調中学校・御調高校生徒他	81	
	広島市	スタディツアー	2月20-27日	ひろしま国際センター、カンボジア	(財)ひろしま国際センター		18才以上の広島県民、または広島県内に通勤・通学されている方	20	
	山口県	山口市	大学生のための国際理解教育講座	5月29日	山口大学学生会館	(財)山口県国際交流協会	山口県、山口大学	大学生	21
				6月11日					10
				6月12日					14
		宇部市	国際交流・環境講座	6月18日	宇部ときわ湖畔ユースホステル	宇部ときわ湖畔ユースホステル		小学生、国際交流・環境に関心のある方 国際交流・環境に関心のある方	30
9月18日				28					
10月15日				国際理解と協力隊に関心のある方					33
12月23日									47
下関市		国際理解推進サポーター養成講座 (入門編)	8月6日	海峽メッセ下関	(財)山口県国際交流協会、NGOネットワーク山口	山口県、下関市、下関市教育委員会	高校生以上	24	
			9月3日					27	
			9月17日					17	
山口市		国際理解推進サポーター養成講座 (スキルアップ編)	11月26日	山口県国際交流協会				28	
			12月18日					20	
			1月14日					25	
山口市		国際理解教育研究大会	8月24日	防長苑	山口県国際理解教育研究会	山口県教育委員会、山口市教育委員会、(財)山口県国際交流協会	山口県内教員	89	
阿東町・山口市		環境教育楽習塾	11月5日	伊藤農園 (阿東町)	防長青年館			小中学生	20
	11月13日		バルトピア山口	大学生、青年				18	
山口市	国際協力フェスティバル2005	11月6日	山口県セミナーパーク	NGOネットワーク山口	(財)山口県国際交流協会	一般県民	600		
山口市	山口県民活動ボランティアフェスティバル国際協力ブース出展	11月6日	山口県セミナーパーク	NGOネットワーク山口	山口県、山口市	一般県民	45		
宇部市	環境国際セミナー	1月21日	宇部市文化会館	宇部環境国際協力協会		一般市民	50		
合 計								13,962	

平成17年度 国際協力出前講座実績

実施総回数： 206件
参加者総数：17,200名

実施日	県名	派遣依頼団体※()内は会場	講演対象者	参加人数	講演内容	講師区分	講師名
4月12日	鳥取県	鳥取大学医学部国際保健友の会 (鳥取大学医学部)	医学部学生	28	JICAについて、海外ボランティア体験談	協力隊OV	引野里絵
4月21日	山口県	山口大学東アジア研究科開発研究会 (山口大学経済学部多目的棟)	大学生・院生・社会人	20	海外ボランティア体験談	協力隊OV	荒瀬澄枝
4月21日	広島県	広島大学大学院保健学研究科 (広島大学医学部)	大学生・大学院生・教員	60	JICA事業概要、ODA事業について	JICA職員	花井淳一
4月23日	鳥取県	倉吉ユネスコ協会(トラバドール)	社会人	20	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	大嘉麻子
4月26日	鳥取県	鳥取大学医学部国際保健友の会 (鳥取大学医学部)	医学部学生	25	JICAについて、海外ボランティア体験談	協力隊OV	倉繁直美
4月26日	山口県	岩国市国際交流室 (岩国市役所)	一般市民	10	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	鈴木博子
5月10日	岡山県	美作市立土居小学校	小学4~6年生	63	海外ボランティア体験談他	協力隊OV	三村良平
5月13日	岡山県	清心女子高等学校	高校3年生	28	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	藤本裕美
5月19日	広島県	広島北ロータリークラブ (ホテルグランピア)	ロータリークラブ会員	80	海外ボランティア体験談	JICA職員	友成晋也
5月19日	山口県	山口県立大学国際文化学部	大学2~4年生	45	海外ボランティア体験談他	国際協力推進員	鈴木博子
5月19日	広島県	広島女学院大学	大学2年生	50	JICA事業概要	JICA職員	木梨陽子
5月19日	鳥取県	鳥取大学国際交流会 (鳥取大学地域学部)	大学生	40	海外ボランティア体験談他	国際協力推進員	花岡潤
5月23日	鳥取県	向山保育園	保育園児	90	海外ボランティア体験談他	国際協力推進員	大嘉麻子
5月24日	山口県	山口県立下関南高等学校	高校2年生	198	JICAについて、海外ボランティア体験談	国際協力推進員	鈴木博子
5月24日	鳥取県	鳥取大学附属中学校	中学2~3年生	10	海外ボランティア体験談他	国際協力推進員	大嘉麻子
5月24日	鳥取県	鳥取大学附属中学校	中学2~3年生	10	海外ボランティア体験談他	国際協力推進員	大嘉麻子
5月26日	広島県	広島女学院大学	大学2年生	55	JICA事業概要	協力隊OV	多々良友加利
5月30日	岡山県	備前市立片上高等学校	高校生、教職員、保護者	100	海外ボランティア体験談他	協力隊OV	貴志倫子
5月30日	鳥取県	鳥取大学平和学実行委員会 (鳥取大学)	大学1年生	60	海外ボランティア体験談他	協力隊OV	今井陽子
5月30日	鳥取県	倉吉市立西中学校	中学2年生	156	海外ボランティア体験談他	国際協力推進員	花岡潤
5月31日	鳥取県	鳥取大学附属中学校	中学2~3年生	10	海外ボランティア体験談他	国際協力推進員	大嘉麻子
6月1日	鳥取県	鳥取市立白ゆり保育園	園児、老人クラブ会員、職員	116	開発教育アクティビティ	協力隊OV	大嘉麻子
6月6日	広島県	広島市立清和中学校	中学2年生	25	海外ボランティア体験談他	協力隊OV	浦上晶絵
6月7日	鳥取県	鳥取大学附属中学校	中学2~3年生	10	海外ボランティア体験談他	協力隊OV	大嘉麻子
6月8日	岡山県	岡山県立倉敷中央高等学校	高校2年生 (普通科国際文科系)	33	海外ボランティア体験談他	協力隊OV	石野哲郎
6月9日	鳥取県	鳥取市立米里小学校	小学1~6年生	208	海外ボランティア体験談	協力隊OV	大嘉麻子
6月9日	鳥取県	鳥取大学農学部	農学部生物資源環境学科1年生	200	JICAについて「国際協力を仕事にして」	JICA職員	浅井誠
6月10日	山口県	山口大学大学教育センター (山口大学)	大学2~4年生	60	JICA事業概要、海外ボランティア体験談	国際協力推進員	鈴木博子
6月10日	広島県	広島市立祇園中学校	中学3年生、保護者	250	海外ボランティア体験談他	協力隊OV 国際協力推進員 JICA職員	前田貴子、 友川幸、藤原昭 磯村祐子 藤谷和朗
6月13日	鳥取県	倉吉市立河北中学校	中学2年生	145	海外ボランティア体験談他	国際協力推進員	花岡潤
6月14日	岡山県	岡山県立岡山南高等学校	高校3年生(家政科)	42	開発教育アクティビティ (調理実習を含む海外ボランティア体験談)	国際協力推進員	藤本裕美
6月14日	鳥取県	鳥取大学附属中学校	中学2~3年生	10	海外ボランティア体験談他	協力隊OV	大嘉麻子
6月16日	山口県	山口大学開発研究会 (山口大学経済学部)	大学生・院生・社会人	20	海外ボランティア体験談他	協力隊OV	高見早苗
6月20日	鳥取県	鳥取市立末恒小学校	小学4~6年生	15	開発教育ワークショップ (アフリカンジェンベ)	協力隊OV	大嘉麻子
6月21日	広島県	尾道市立長江中学校	小学1~3年生	27	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	磯村祐子

(前項に続く)

実施日	県名	派遣依頼団体※()内は会場	講演対象者	参加人数	講演内容	講師区分	講師名
6月22日	岡山県	岡山県獣医師会真庭支部 (岡山県真庭家畜保健衛生所)	獣医師会会員	20	海外ボランティア体験談 (技術事例、畜産事情など)	シニアボランティアOV	田村良雄
6月22日	鳥取県	八頭町立中央中学校	中学2年生	116	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	花岡潤
6月22日	鳥取県	岩美町立本庄保育所PTA (岩美町立本庄保育所)	保育園児	30	ワークショップ(アフリカン ジェンベ演奏)	協力隊OV	大嘉麻子
6月23日	岡山県	倉敷市立第一福田小学校	小学6年生	118	海外ボランティア体験談他	協力隊OV	虫明敦
6月23日	鳥取県	八頭町立中央中学校	中学2年生	116	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	花岡潤
6月23日	島根県	島根大学教育学部附属中学校 (しまね国際センター)	中学生	3	スマトラ島沖地震の様子や 復興支援について	国際協力推進員	長富邦恵
6月24日	山口県	山口大学経済学部	大学3~4年生	6	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	鈴木博子
6月28日	広島県	広島市立久地南小学校	小学5~6年生	94	海外ボランティア体験談	協力隊OV	内海豊海
6月30日	岡山県	朝日高等学校	高校2年生	320	海外ボランティア体験談他	協力隊OV	石野哲郎
7月1日	岡山県	岡山県立玉野高等学校	高校1年生	41	海外ボランティア体験談他	協力隊OV	山口尚大
7月1日	鳥取県	倉吉市立河北小学校	小学生	80	JICA・国際協力推進員について、 海外ボランティア体験談	国際協力推進員	花岡潤
7月2日	山口県	「小さな親切」運動山口支部 (教会会館)	一般市民	400	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	鈴木博子
7月2日	山口県	小野田市健康増進課 (山陽町文化会館小ホール)	看護師、保健師	100	海外ボランティア体験談	協力隊OV	安部慈
7月2日	島根県	上乃木三区子ども会 (松江市立乃木小学校)	小学生、保護者	80	参加型アクティビティ	国際協力推進員	長富邦恵
7月6日	島根県	八輝会 (いきいきプラザ島根)	会員	30	海外ボランティア体験談	シニアボランティアOV	荒木澄夫
7月6日	鳥取県	鳥取市教育委員会河原分室 (河原町中央公民館)	高齢者学級 「みたぎ大学」受講者	80	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	花岡潤
7月6日	広島県	三原市立幸崎中学校	中学生	100	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	磯村祐子
7月8日	島根県	矢の原自治会；あすなる会 (矢の原会館)	地域住民	35	海外ボランティア体験談	シニアボランティアOV	荒木澄夫
7月11日	広島県	世羅町立世羅中学校	中学1~3年生、教職員	277	海外ボランティア体験談	協力隊OV	茶山和恵
7月12日	岡山県	岡山県立備作高等学校	高校3年生	53	海外ボランティア体験談	協力隊OV	小林勉
7月12日	岡山県	岩美町立岩美西小学校	小学5年生	32	海外ボランティア体験談	協力隊OV	大嘉麻子
7月12日	鳥取県	山口県立大学	大学2~4年生	60	海外ボランティア体験談他	協力隊OV	荒瀬澄枝
7月13日	広島県	広島市立沼田高等学校	高校3年生	84	海外ボランティア体験談他	協力隊OV	浦上品絵
7月13日	鳥取県	倉吉市立西中学校	中学1~3年生	442	海外ボランティア体験談	協力隊OV 国際協力推進員	引野里絵 花岡潤、長富邦恵
7月14日	鳥取県	鳥取市立神戸小学校	小学1~6年生	46	開発教育ワークショップ (アフリカンジェンベ)	協力隊OV	大嘉麻子
7月16日	鳥取県	鳥取市立末恒小学校	小学4~6年生	15	開発教育ワークショップ (アフリカンジェンベ)	協力隊OV	大嘉麻子
7月16日	鳥取県	鳥取市立美保地区公民館	地区住民	45	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	花岡潤
7月19日	広島県	広島市立宇品中学校	中学2年生	210	海外ボランティア体験談	協力隊OV	内田豊海
7月21日	広島県	広島国際大学	大学1年生	235	海外ボランティア体験談 (医療協力体験)	協力隊OV	多々良友加利
7月23日	山口県	下松市教育委員会 (スターピアくだまつ)	一般市民	75	海外ボランティア体験談	協力隊OV	大野登世
7月23日	山口県	山口ケニアを知る会	会員・大学生	20	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	鈴木博子
7月25日	山口県	スパイスY(湯田公民館)	主婦	24	海外ボランティア体験談	協力隊OV	高見早苗
7月26日	山口県	スパイスY(湯田公民館)	主婦	24	開発教育ワークショップ (ケニア料理)	協力隊OV	高見早苗
7月30日	広島県	廿日市市子ども会育成連絡協議会 (廿日市市立宮内小学校)	小学1~6年生	25	海外ボランティア体験談他	協力隊OV	羽熊広太
7月31日	山口県	山口県高等学校青少年赤十字東部地区 (山口県ふれあいパーク)	高校1~3年生	50	JICA事業概要、海外ボラ ンティア体験談	国際協力推進員	鈴木博子
8月3日	広島県	福山市教育委員会 (福山市研修センター)	福山市立小学校・中学校 教諭	48	福山市教職員研修講座「国際 理解教育講座」JICA事業概 要、参加型ワークショップ	国際協力推進員	白柴健

(前項に続く)

実施日	県名	派遣依頼団体※()内は会場	講演対象者	参加人数	講演内容	講師区分	講師名
8月4日	島根県	島根県立松江商業高等学校	高校教員	20	参加型アクティビティのワークショップ	協力隊OV 国際協力推進員	大嘉麻子 長富邦恵
8月23日	広島県	青少年ベンフレンドクラブ中国地方連合 (広島県立吉田少年自然の家)	小学4年生～高校生	11	海外ボランティア体験談	協力隊OV	中島紀昌
8月25日	広島県	広島市立久地南小学校	教職員	15	海外ボランティア体験談、開発教育アクティビティの手法研修	協力隊OV	堀田直揮
9月10日	山口県	小さな親切運動長門支部 (長門商工会議所)	一般市民	70	JICA事業概要、海外ボランティア体験談	国際協力推進員	鈴木博子
9月15日	広島県	広島市立五日市南中学校	中学3年生	175	海外事情(麻薬問題、環境問題、貧困問題等)	協力隊OV 国際協力推進員 国内協力員	坪田雅、羽熊広太 小坂法美 磯村祐子、白築健 大田黒留衣
9月18日	山口県	祥雲寺	一般市民	20	任国の料理教室	国際協力推進員	鈴木博子
9月20日	鳥取県	鳥取市立美保小学校	小学4年生	88	海外事情について(出身国の有名なもの)	研修員、 国際協力推進員	乾燥地水資源の 開発と環境評価 コース研修員、 花岡潤
9月23日	広島県	財団法人ラポ国際交流センター (広島県立生涯学習センター)	中国五県の中高大学生	75	海外ボランティア体験談、 ワークショップ	国際協力推進員	磯村祐子
9月29日	島根県	島根県立大社高等学校	高校1年生	15	JICAの仕事内容、その仕事 についてした動機など(キャリア ガイダンス)	国際協力推進員	長富邦恵
9月29日	山口県	周南市立勝間小学校	小学2年生	81	海外ボランティア体験談	協力隊OV	大野登世
9月30日	山口県	岩国市総務課国際交流室 (岩国市役所)	一般市民	15	JICA事業概要、海外ボランティア 体験談	国際協力推進員	磯村祐子
9月30日	山口県	山口県立山口中央高等学校	高校1年生	200	海外ボランティア体験談	協力隊OV	増野弘子
9月30日	広島県	東広島市立高美が丘中学校	中学3年生	168	海外ボランティア体験談	協力隊OV 国際協力推進員	小坂法美 白築健
9月30日	鳥取県	鳥取市立末恒小学校	小学4～6年生	15	開発教育ワークショップ (アフリカンジェンバ)	協力隊OV	大嘉麻子
10月5日	広島県	広島市立大河小学校	小学6年生	90	海外ボランティア体験談	協力隊OV	小坂法美
10月6日	広島県	広島県立御調高等学校	高校1～3年生	200	海外ボランティア体験談	協力隊OV 国際協力推進員	楠木利恵 白築健
10月6日	山口県	宇部市立見初小学校	小学3年生、保護者	45	開発教育アクティビティ	協力隊OV	高見早苗
10月6日	島根県	西ノ島町国際交流協会 (西ノ島町中央公民館)	小学5～6年生、一般	50	海外ボランティア体験談	シニアボラン ティアOV	坂田優子
10月8日	広島県	広島市矢野公民館	一般市民	20	海外ボランティア体験談	協力隊OV	浜部直樹
10月11日	島根県	出雲市立大津小学校	小学生	106	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	長富邦恵
10月11日	岡山県	赤磐市立磐梨中学校	中学1年生、保護者	120	海外ボランティア体験談	協力隊OV	石原誠
10月11日	広島県	広島市立清和中学校	中学2年生	25	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	磯村祐子
10月14日	岡山県	岡山市立操山中学校	中学3年生	200	海外ボランティア体験談	協力隊OV	藤本祐也
10月16日	山口県	周南市長穂公民館	小学生～一般市民	25	海外ボランティア体験談、 任国料理作り	国際協力推進員	鈴木博子
10月18日	広島県	東広島市立高美が丘小学校	小学6年生	190	海外ボランティア体験談	協力隊OV JICA職員	前田貴子 大田黒留衣
10月18日	広島県	広島市立砂谷中学校	中学3年生	55	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	磯村祐子
10月28日	広島県	廿日市市立阿品台小学校	小学6年生	66	外国事情(習慣、遊び、食 生活、伝統行事)について	協力隊OV 日社会青年ボランティアOV	前田貴子、 糸山和恵 西村健朗
10月27日	鳥取県	鳥取市立醇風小学校	小学5年生	61	海外ボランティア体験談	協力隊OV	大嘉麻子
10月28日	鳥取県	鳥取市立末恒小学校	小学4～6年生	15	開発教育ワークショップ (アフリカンジェンバ)	協力隊OV	大嘉麻子
10月28日	島根県	安来市立第一中学校	中学3年生	163	海外ボランティア体験談、開 発教育アクティビティ(世界 がもし100人の村だったら)	国際協力推進員	長富邦恵
10月29日	岡山県	岡山青年館(みらいふるシーボ)	高校生、大学生	15	海外ボランティア体験談	協力隊OV	虫明教
11月4日	岡山県	岡山県立岡山南高等学校	高校2年生	320	海外ボランティア体験談	協力隊OV 国際協力推進員	虫明教、梶田三 佐江、大久保理 恵、蜂谷久美子 藤本裕美

(前項に続く)

実施日	県名	派遣依頼団体※()内は会場	講演対象者	参加人数	講演内容	講師区分	講師名
11月10日	広島県	呉市立呉高等学校	高校1年生	160	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	白築健
11月11日	山口県	山口市立平川小学校	小学6年生	33	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	鈴木博子
11月13日	鳥取県	鳥取市立末恒小学校	小学1~6年生、保護者	500	開発教育ワークショップ (アフリカンジェンベ)	協力隊OV	大嘉麻子
11月13日	広島県	広島市立船越中学校	中学1年生	80	海外ボランティア体験談	協力隊OV	江口いづみ
11月15日	鳥根県	シマネスクくにびき学園12期OB火曜会 (しまねいきいきプラザ)	会員	24	海外ボランティア体験談	日系社会シニア ボランティアOV	荒木澄夫
11月15日	岡山県	矢掛商業高等学校	高校3年生	120	海外ボランティア体験談	協力隊OV	糸結美子
11月15日	岡山県	倉敷鶴形ライオンズクラブ (倉敷ターミナルホテル)	倉敷鶴形 ライオンズクラブ会員	30	海外ボランティア体験談	協力隊OV	小林勉
11月17日	山口県	小野田商業高等学校	高校生	500	海外ボランティア体験談	協力隊OV	原本栄二
11月17日	広島県	北広島町立南方小学校	小学1~6年生	34	海外ボランティア体験談	協力隊OV	菊井真実
11月18日	広島県	尾道みなとライオンズクラブ (尾道ロイヤルホテル)	会員	45	海外ボランティア体験談	協力隊OV	碓木利恵
11月18日	岡山県	岡山県立笠岡高等学校	高校2年生	20	海外ボランティア体験談	協力隊OV	梶田三佐江
11月18日	広島県	広島市立久地南小学校	小学5~6年生	95	海外ボランティア体験談	協力隊OV	若林栄策
11月19日	山口県	大内子ども夢クラブ (山口市大内公民館)	小学生	20	ワークショップ「セネガル料理」 と海外ボランティア体験談	国際協力推進員	鈴木博子
11月20日	広島県	財団法人ラボ国際交流センター中国支 部・広島西大野地域 (大野町中央公民館)	小学2年生~高校生、 保護者	75	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	磯村祐子
11月20日	鳥取県	鳥取市立福部中学校	中学1~3年生	20	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	花岡潤
11月21日	岡山県	倉敷市立乙島小学校	小学4年生	95	海外ボランティア体験談	協力隊OV	梶田三佐江
11月21日	広島県	広島市立大州中学校	中学3年生、教員、 保護者	180	海外ボランティア体験談	協力隊OV	菊井真実
11月24日	広島県	広島県立賀茂高等学校	高校1年生	30	職業選択について(事業概 要、担当業務内容、仕事の やりがいなど)	JICA職員	渡谷和朗
11月24日	広島県	広島市立祇園東中学校 (ひろしま国際センター)	中学3年生	26	海外ボランティア体験談	協力隊OV	辻川直輝
11月25日	鳥根県	浜田市立第一中学校	中学3年生	190	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	長富邦恵
11月28日	鳥根県	松江市立乃木小学校	小学6年生	83	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	長富邦恵
11月28日	岡山県	赤磐市立吉井中学校	中学2年生	38	海外ボランティア体験談	協力隊OV	石野哲郎
11月29日	鳥根県	鳥根県立松江工業高等学校	高校3年生(電子科)	34	海外ボランティア体験談	協力隊OV 国際協力推進員	嘉手川良 長富邦恵
11月29日	広島県	江田島市立津久茂小学校	小学1~6年生	54	海外ボランティア体験談	協力隊OV	多々良友加利
11月30日	広島県	広島県立廿日市西高等学校	高校1年生	25	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	白築健
11月30日	広島県	広島市立大塚小学校	小学6年生	158	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	磯村祐子
11月30日	鳥根県	松江市立乃木小学校	小学6年生	83	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	長富邦恵
11月30日	山口県	山口大学経済学部	大学1~4年生	120	海外ボランティア体験談	協力隊OV	高見早苗
12月5日	山口県	下関市立吉見中学校	中学1年生	45	海外ボランティア体験談	協力隊OV	高見早苗
12月7日	愛知県	福山女学園大学現代マネジメント学部	教員	10	援助の潮流とJICA改革	JICA職員	花井淳一
12月8日	山口県	宇部市立見初小学校	小学3~4年生	58	海外ボランティア体験談	協力隊OV	黒田絵美
12月8日	愛知県	福山女学園大学現代マネジメント学部	大学生	60	ODAと新生JICA-今なぜア フリカなのか-(国際協力論)	JICA職員	花井淳一
12月9日	広島県	くちなし会 (福山ニューキャッスルホテル)	医師	30	ODAと保健医療協力-人間の 安全保障の実現に向けて-	JICA職員	花井淳一
12月9日	鳥取県	鳥取市立高草中学校	中学1~3年生	30	海外ボランティア体験談	協力隊OV	今井陽子
12月10日	岡山県	吉備高専学園高等学校	高校1~3年生	350	海外ボランティア体験談	協力隊OV	三宅晶、 山谷裕美

(前項に続く)

実施日	県名	派遣依頼団体※()内は会場	講演対象者	参加人数	講演内容	講師区分	講師名
12月14日	岡山県	岡山県立津山商業高等学校	教職員	40	「発展途上国における教育事情」	協力隊OV 国際協力推進員	荒牧美里 藤本裕美
12月14日	広島県	北広島町新庄小学校	小学6年生	12	海外ボランティア体験談	協力隊OV	浜部直樹
12月16日	山口県	山口市立平川小学校	小学6年生	33	ワークショップ「セネガル料理(チュー)作り」	国際協力推進員	鈴木博子
12月16日	広島県	広島県立広島西養護学校	中学部、高等部生徒	21	海外ボランティア体験談	協力隊OV	羽熊広太 米澤みさお
12月20日	鳥取県	八頭町立中央中学校	中学3年生	56	開発教育アクティビティ「新・貿易ゲーム」	国際協力推進員	花岡潤
12月21日	鳥取県	八頭町立中央中学校	中学3年生	56	開発教育アクティビティ「新・貿易ゲーム」	国際協力推進員	花岡潤
12月26日	広島県	広島文教女子大学	人間科学部人間文化学科3~4年生	10	海外ボランティア体験談	協力隊OV JICA職員	林義明、八杉和子 大田黒留衣
1月8日	岡山県	岡山あしだ会：広島大学教育学部家政教育学同窓会(ビュアリテイまきび)	家庭科教員	30	海外ボランティア体験談(家庭科教育の役割)	国際協力推進員	藤本裕美
1月11日	岡山県	岡山県立西大寺高等学校	高校1年生(国際情報科)	50	海外ボランティア体験談	協力隊OV	石野哲郎
1月13日	岡山県	くらしき作陽大学	大学1年生	30	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	藤本裕美
1月16日	広島県	広島市立清和中学校	中学2年生	25	海外ボランティア体験談	協力隊OV	末盛史香
1月17日	広島県	広島市立久地南小学校	小学5~6年生	100	海外ボランティア体験談	協力隊OV	末盛史香
1月19日	山口県	周南市立勝間小学校	小学2年生	83	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	鈴木博子
1月20日	岡山県	玉野市立荘内小学校	小学6年生	140	海外ボランティア体験談	協力隊OV	山口尚大
1月21日	鳥取県	末恒Jr.スポーツ連絡協議会(鳥取市立末恒小学校)	保護者		海外ボランティア体験談	協力隊OV	秋根哉子
1月25日	鳥根県	松江市環境保全全部環境保全課(松江市市民活動推進センター)	一般市民	30	まつえ市民大学環境カレッジ「環境問題について」	国際協力推進員	長富邦恵
1月26日	鳥根県	西ノ島町社会福祉協議会(西ノ島町老人福祉センター)	配食サービス事業のボランティア	40	海外ボランティア体験談	シニアボランティアOV	坂田優子
1月27日	鳥取県	鳥取大学地域学部	大学3年生	25	日本と国際協力、海外ボランティア体験談	国際協力推進員	花岡潤
1月30日	広島県	広島県立尾道北高等学校	高校1年生	239	海外ボランティア体験談	協力隊OV	仁井勇佑
1月31日	広島県	東広島市立三ツ城小学校	小学6年生	98	海外ボランティア体験談	協力隊OV	末盛史香
2月2日	鳥取県	鳥取市立青谷中学校	中学1年生	20	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	花岡潤
2月3日	広島県	広島県立廿日市養護学校	高等部3年生	18	海外ボランティア体験談	協力隊OV	羽熊広太
2月3日	山口県	山口市立平川小学校	小学6年生	170	海外ボランティア体験談	協力隊OV	高見早苗
2月5日	山口県	マザーズ・エンジョイ・クラブ(小郡公民館)	会社員、主婦	12	ワークショップ「料理」	協力隊OV	高見早苗
2月7日	岡山県	岡山県婦人問題懇話会(岡山国際交流センター)	岡山県婦人問題懇話会会員	30	海外ボランティア体験談、ワークショップ(料理)	国際協力推進員	藤本裕美
2月7日	鳥根県	六日市町立蔵木小学校	小学1~6年生	30	海外ボランティア	協力隊OV	河口華奈子
2月7日	鳥取県	米子市立福米東小学校	小学5年生	91	海外ボランティア体験談	協力隊OV	小池潤二
2月9日	広島県	広島市立大塚小学校	小学6年生	159	海外ボランティア体験談	協力隊OV 国際協力推進員	高見早苗 磯村祐子
2月9日	広島県	安芸高田市立向原中学校	中学2年生	35	海外ボランティア体験談	協力隊OV	末盛史香 佐上裕俊
2月10日	岡山県	岡山市中学校教育研究会、人権同和教育部会(岡輝公民館)	教員、人権教育担当者	40	海外ボランティア体験談	協力隊OV 国際協力推進員	有信あや 藤本裕美
2月10日	鳥根県	浜田市立美又小学校	小学2~6年生	31	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	長富邦恵
2月10日	岡山県	笠岡市立大井小学校	小学6年生	96	海外ボランティア体験談	協力隊OV	梶田三佳江
2月12日	山口県	ラボ教育センター(佐賀公民館)	8~18歳およびその保護者	60	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	磯村祐子
2月13日	岡山県	岡山市立操明小学校	小学5年生	105	海外ボランティア体験談	協力隊OV	朝西英文
2月13日	広島県	広島市立宇品中学校	中学2年生	200	海外ボランティア体験談	JICA職員	生井年緒
2月14日	鳥取県	用瀬町中央公民館みすみ大学(用瀬町民会館)	一般市民(高齢者)	100	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	花岡潤

(前項に続く)

実施日	県名	派遣依頼団体※()内は会場	講演対象者	参加人数	講演内容	講師区分	講師名
2月14日	島根県	松江市立法吉小学校	小学6年生	79	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	長富邦恵
2月14日	広島県	熊野町立熊野東中学校	中学2年生	50	海外ボランティア体験談	協力隊OV	末盛史香
2月15日	島根県	島根県立江津高等学校	高校3年生	20	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	長富邦恵
2月15日	広島県	広島市立川内小学校	小学6年生	183	海外ボランティア体験談	協力隊OV	西守由紀子
2月16日	広島県	広島市立宇品中学校	中学2年生	200	海外ボランティア体験談	協力隊OV 国際協力推進員	末盛史香、浜部直樹、中山健二、前田貴子、磯村祐子
2月17日	広島県	広島県立神辺高等学校	高校1年生(総合学科)	120	JICA事業概要	JICA職員	澁谷和朗
2月17日	山口県	山口県立岩国総合高等学校	高校2年生	160	海外ボランティア体験談	協力隊OV	河村留実
2月17日	広島県	世羅町立甲山中学校	中学2～3年生	234	海外ボランティア体験談	協力隊OV	西守由紀子
2月20日	鳥取県	倉吉北高等学校	高校2年生	47	国際理解ワークショップ「新貿易ゲーム」	国際協力推進員	花岡潤
2月20日	広島県	呉市立吉浦小学校	小学1年生、5年生(障害児学級)	5	海外ボランティア体験談、ラテン音楽(歌、踊り、楽器演奏)	協力隊OV	末盛史香
2月22日	広島県	広島県立広島高等学校(ひろしま国際センター)	高校2年生(国際文理コース)	42	海外ボランティア体験談	協力隊OV	浜部直樹
2月22日	広島県	広島市立仁保小学校	小学6年生	112	海外ボランティア体験談	協力隊OV	末盛史香
2月23日	島根県	松江東ロータリークラブ(皆笑館)	ロータリークラブ会員	40	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	長富邦恵
2月23日	広島県	広島市立広島養護学校	高等部1年生	50	海外ボランティア体験談	協力隊OV 国際協力推進員	末盛史香 磯村祐子
2月24日	広島県	広島県立神辺高等学校	高校1年生(総合学科)	120	海外ボランティア体験談	協力隊OV	前田貴子、中山健二、西守由紀子、多々良友加利、藤井富美
2月24日	鳥取県	倉吉市立西中学校	中学2年生	15	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	花岡潤
2月27日	広島県	庄原市立比和中学校	中学3年生	20	海外ボランティア体験談	協力隊OV	末盛史香
2月28日	鳥取県	鳥取市立宮ノ下小学校	小学3年生	43	海外ボランティア体験談、ワークショップ「世界がもし100人の村だったら」	国際協力推進員	花岡潤
2月28日	広島県	広島市立吉市小学校	小学6年生	97	海外ボランティア体験談	協力隊OV	末盛史香
2月28日	広島県	福山市立明王台小学校	小学6年生	112	海外ボランティア体験談、ワークショップ「世界がもし100人の村だったら」	国際協力推進員	磯村祐子
3月3日	鳥取県	倉吉市立西中学校	中学1年生	15	海外ボランティア体験談	協力隊OV	久保貴史
3月5日	島根県	布施地区婦人会(布施公民館)	50～70歳代の女性	30	海外ボランティア体験談	協力隊OV	安田真記
3月5日	岡山県	青少年ベンフレンドクラブ岡山県連合(津山郵便局)	ベンフレンドクラブ会員(高校生)	20	海外ボランティア体験談	協力隊OV	高田
3月7日	島根県	西ノ島町立美田小学校	全校生徒	41	海外ボランティア体験談	シニアボランティアOV	坂田優子
3月10日	島根県	西ノ島町立美田小学校	全校生徒	41	海外ボランティア体験談	シニアボランティアOV	坂田優子
3月13日	鳥取県	倉吉市立山守小学校	小学6年生	7	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	花岡潤
3月14日	山口県	山口県立瀧南中学校	中学2年生	235	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	鈴木博子
3月15日	広島県	広島県立戸手高等学校	高校1年生	240	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	白築健 梶田三佐江
3月15日	広島県	広島市立吉島小学校	小学5年生	36	ガーナについて(ガーナ音楽、現地語(チュイ語)、民族衣装など)	JICA職員	澁谷和朗
3月17日	山口県	下関市立吉見中学校	中学1年生	34	セネガルの話	国際協力推進員	鈴木博子
3月21日	広島県	財団法人ラボ国際交流センター(廿日市さくらびあ)	小・中・高校生およびその保護者	300	海外ボランティア体験談他	国際協力推進員	磯村祐子
3月26日	島根県	古志原小学校下ノ区子供会(古志原小学校クラブハウス)	小学1～6年生	71	海外ボランティア体験談	国際協力推進員	長富邦恵
合計				17,200			

平成17年度 JICA中国施設見学（異文化体験教室）受入実績

訪問総件数：19件
訪問者総数：832人

実施日	県名	訪問団体	訪問者	訪問者数	内容	講師区分	講師名
5月12日	広島県	三次市立吉舎中学校	中学3年生	40	海外ボランティア体験談、施設見学	JOCA職員	堀田直揮
6月18日	広島県	盈進高等学校	高校1～2年生	30	海外ボランティア体験談、施設見学	JOCA職員	田中王恵 茶山和恵
7月15日	広島県	広島県立広高等学校	高校1年生	40	海外ボランティア体験談、施設見学	JOCA職員 協力隊OV JICA職員	西村かなな 羽熊広太 澁谷和朗
7月21日	広島県	広島県立広島高等学校	高校1年生	36	JICA事業概要、施設見学、海外ボランティア体験談	JOCA職員 JICA職員	堀田直揮 澁谷和朗
7月22日	広島県	広島大学	短期交換留学生	9	JICA事業紹介、施設見学	協力隊OV JICA職員	羽熊広太 澁谷和朗
8月2日	岡山県	倉敷市国際交流協会	小学生と保護者	27	JICA事業紹介、施設見学、ワークショップ、研修員との交流	JOCA職員	堀田直揮
9月27日	広島県	尾道市立三成小学校	小学5年生	38	施設見学、JICA事業概要、海外ボランティア体験談	JOCA職員 JICA職員	茶山和恵 澁谷和朗
9月30日	広島県	三原市立南方小学校	小学5～6年生	40	JICA事業概要、施設見学、海外ボランティア体験談、異文化体験レクリエーション	JOCA職員 JICA職員	堀田直揮 茶山和恵 澁谷和朗
10月5日	広島県	福山市立西深津小学校	小学5年生	70	海外ボランティア体験談、ワークショップ（世界がもし100人の村だったら）	JOCA職員 JICA職員	堀田直揮 澁谷和朗
10月14日	広島県	安芸高田市立甲田中学校	中学1年生	54	JICA事業概要、施設見学、海外ボランティア体験談	JOCA職員 JICA職員	地守ひずる 西村かなな 澁谷和朗
11月16日	広島県	近畿大学附属福山中学校	中学3年生	39	JICA事業紹介、施設見学、ワークショップ、海外ボランティア体験談	JOCA職員	堀田直揮 西村かなな
11月16日	広島県	府中市立第一中学校	中学1年生	261	JICA事業概要、施設見学、海外ボランティア体験談	JOCA職員 JICA職員	地守ひずる 堀田直揮 西村かなな 田中王恵 澁谷和朗
1月20日	広島県	安芸高田市立向原中学校	中学2年生	36	JICA事業概要、施設見学、ワークショップ「もし世界が100人の村だったら」「欲しいもの必要なもの」	JOCA職員 JICA職員	堀田直揮 澁谷和朗
1月26日	広島県	広島大学教育学研究科	大学院博士課程 前期1年	22	JICA及びJICA中国事業概要	JOCA職員 JICA職員	堀田直揮 澁谷和朗
1月27日	広島県	広島市立久地南小学校	小学6年生	55	施設見学、JICA-Net（マレーシア、中国、ベトナム）交流	JOCA職員 国際協力推進員 JICA職員	堀田直揮 西村かなな 磯村祐子 澁谷和朗 木梨陽子
2月23日	広島県	安芸高田市立美土里中学校	中学3年生	35	JICA事業概要、施設見学、海外ボランティア体験談、ワークショップ「欲しいもの必要なもの」	JOCA職員 JICA職員	堀田直揮 澁谷和朗
合計				832			

平成17年度 教師海外研修実績

(中国地方応募者25名)

派遣国：ケニア (派遣者数8名)

国内事前研修	海外研修期間	国内事後研修	氏名	都道府県名	学校名
5/29 6/18~6/19 7/29	7/30~8/11	10/1~10/2 1/28	持井 暁美	鳥取県	米子市弓ヶ浜小学校
			岡田 雅恵	島根県	浜田市立三階小学校
			原田 緑	岡山県	岡山県市立操明小学校
			新谷 葉子	岡山県	岡山県県立玉野高等学校
			赤松 泰明	岡山県	岡山県県立岡山県南高等学校
			平田 俊彦	広島県	広島県県立戸手高等学校
			竹田 行男	広島県	庄原市立口南小学校
			次郎丸 忍	山口県	山口県県立高森高等学校

派遣国：ガーナ (派遣者数8名)

国内事前研修	海外研修期間	国内事後研修	氏名	都道府県名	学校名
5/29 6/18~6/19 7/29	7/30~8/13	10/1~10/2 1/28	永安 さゆり	島根県	六日市町立七日市小学校
			青戸 俊恵	島根県	島根県県六日市町立蔵木中学校
			海原 容子	岡山県	真庭市立米来小学校
			金田 和子	岡山県	岡山県市立操山中学校
			村井 容子	岡山県	岡山県県立備作高等学校
			東岡 智富	広島県	広島県市立吉島小学校
			岡田 祐一	広島県	広島県市立宇品中学校
			内海 志典	広島県	広島県県立福山誠之館高等学校

平成17年度 国際理解教育研修会

会場：ひろしま国際プラザ

後援：鳥取県教育委員会、島根県教育委員会、岡山県教育委員会、広島県教育委員会、
山口県教育委員会、広島市教育委員会

国際理解教育研修会（第1回）

入門編Ⅰ～体験してみよう！参加型学習～

実施日：平成17年5月28日（土）

参加者：33名（鳥取県4名、島根県6名、岡山県7名、広島県10名、山口県6名）

【プログラム】

時間	内容
12:30～12:35	開会の挨拶 JICA中国 所長 熊倉 晃
12:35～12:45	JICAの紹介 この研修会を主催しているJICAとはどのような団体なのでしょう。JICAについての事業概要を簡単にご説明します。また、JICAの『開発教育支援事業』について、『開発教育とは何か』、『なぜJICAが開発教育を支援するのか？』、その背景・事業目的と本研修会の実施目的・流れについてご説明します。 JICA中国 業務第二チーム 澁谷 和朗
12:45～13:00	移動・休憩
13:00～15:45	体験！参加型学習（ワークショップ） 最近よく聞く『参加型学習』とは、どのようなものなのでしょう。まずは、体験してみてください！ ＜小学校コース＞ 講師：臼井 香里氏 ＜中・高校コース＞ 講師：小野 行雄氏
15:45～16:00	移動・休憩
16:00～16:30	ご存知ですか？JICA中国開発教育支援事業 JICA中国では、学校で国際理解教育/開発教育に取り組まれている先生方に様々な形で支援・協力を行っています。その内容とお申込方法をご説明します。 JICA中国 業務第二チーム 澁谷 和朗
16:30	閉会

国際理解教育研修会（第2回）

入門編Ⅱ～作ってみよう！国際理解教育授業プラン～

実施日：平成17年10月1日（土）～2日（日）

参加者：38名（鳥取県4名、島根県6名、岡山県8名、広島県14名、山口県6名）

【プログラム】

1日目

時間	内容
13:00～13:10	開会
13:10～13:40	アイスブレーキング さあこれから2日間の研修が始まります！まずは頭と体の体操から！
13:40～14:30	共通基盤づくり この研修を通して学びたいことは？2日間の研修の「ねらい」を共有しましょう。
14:30～14:45	休憩
14:45～15:00	参加型体験Part1『聞き手を惹きつける！手法実演』
15:00～15:30	参加型体験Part2『効果的な写真の活用法』
15:30～16:15	参加型体験Part3『教材体験』 青年海外協力隊体験に基づいた教材『地球生活体験学習ーウムヨム村のブタの一生』を体験しましょう。
16:15～16:45	参加型分析 参加型を体験して、活用できる！活用したい！と感じたことを皆さんで意見交換しましょう。
16:45～17:00	JICA中国開発教育支援事業とは？ JICA中国開発教育支援事業を実際に活用された先生方の声とともに、事業内容をご紹介します。
17:00～17:10	休憩／移動
17:10～17:40	JICA教師海外研修報告 JICA中国は、今年夏、中国地方在住の教員16名をケニアとガーナに派遣いたしました。その海外研修の様子をご紹介します。
18:00～20:00	懇親会

2日目

時間	内容
9:00～9:30	準備 昨日のふりかえりと今後の作業手順について説明します。
9:30～10:00	演習Part1『テーマ決定／リソース解説』 平成17年度JICA中国教師海外研修参加教員が海外研修で持ち帰った資料やJICA中国開発教育支援事業のリソースを参考にしながら、国際理解教育授業において取り組みたいテーマを決めましょう。
10:00～12:00	演習Part2『授業案作成』 テーマが決まったら、いよいよ授業案作成スタート！
12:00～13:00	昼休憩
13:00～13:50	演習Part3『模擬授業』 作成した授業案を実演してみましょう。
13:50～14:15	演習Part4『自己評価』 他グループからのコメントを元に、作成した授業案を評価・改善しましょう。
14:15～14:25	休憩
14:25～15:05	演習Part5『発表／共有』 改善した授業案の発表。完成した授業プランを参加者全員で共有しましょう。
15:05～15:15	総括
15:15～15:30	ふりかえり／アンケート記入 閉会

国際理解教育研修会（第3回）

中級編～作ってみよう！国際理解教育授業プラン～

実施日：平成18年1月28日（土）

参加者：45名（鳥取県5名、島根県7名、岡山県10名、広島県17名、山口県6名）

【プログラム】

時 間	内 容
12：00～12：30	受付
12：30～12：40	開会の挨拶／事務連絡
12：40～12：50	教師海外研修概要説明
12：50～13：10	挑戦！ガーナ&ケニアクイズ！
13：10～13：15	教室移動
13：15～13：55	教師海外研修参加教員による授業実践報告Part1 （ケニアコース）
13：55～14：00	休憩
14：00～14：40	教師海外研修参加教員による授業実践報告Part2 （ガーナコース）
14：40～14：45	休憩
14：45～16：05	まだまだ聞きたい！個性豊かな授業実践（仮タイトル）
16：05～16：10	教室移動
16：10～16：20	JICA中国開発教育支援事業とは??
16：20～16：30	アンケート記入／閉会の挨拶

平成17年度 研修員の学校訪問実績

訪問日	訪問校	時間	研修員数	研修員国籍	訪問した研修コース名
7月15日	福山市立引野小学校	11:30-13:00	10	中国、パキスタン、アフガニスタン、パレスチナ、イエメン、アルジェリア、チュニジア、エチオピア、ケニア、カメルーン、カーボヴェルデ、ニジェール	乾燥地水資源の開発と環境評価II
7月15日	広島市立三田小学校	10:00-16:00	10	イラン、パレスチナ、ヨルダン、オマーン、サウジアラビア、シリア、イエメン	中東地域「上水道維持管理」
9月 2日	島根県那珂郡旭町立都川小学校	13:00-14:30	7	インド、ソロモン、アルゼンチン、ブラジル、チリ、コロンビア、エジプト、ガーナ、コートジボワール、セネガル	魚類防疫・環境管理
9月 9日	東広島市立西志和小学校	10:40-12:10	10	カンボジア、中国、モンゴル、インド、スリランカ、ニカラグア、ブラジル、ペルー、シリア、トルコ、ナイジェリア、ルーマニア	ガスタービン・蒸気タービン（石炭）火力発電
9月30日	広島県立広高等学校	13:20-15:00	10	バングラデシュ、インド、ネパール、パキスタン、スリランカ	南西アジア地域「公害防止行政」
1月20日	広島市立久地南小学校	10:00-12:00	7	マレーシア、フィリピン、カンボジア、ベトナム	食品加工・保全技術II
1月20日	三原市立幸崎中学校	13:00-16:00	12	ボツワナ、レソト、マラウイ、ナミビア、セーシェル、スワジランド、ザンビア、ジンバブエ、モーリシャス、アンゴラ、タンザニア、南アフリカ共和国	南部アフリカ地域「中小企業育成」

平成17年度 高校生国際協力体験プログラム

実施日：平成17年8月18日(木)～平成17年8月20日(土)

会 場：ひろしま国際プラザ

共 催：(財)ひろしま国際センター

学 校 数：18校
参加生徒数：63名

県名	参加高等学校名	引率教諭	参加生徒	
			学年	人数
鳥取県	私立倉吉北高等学校	平 野 俊 一	1	2
			2	2
	私立米子松蔭高等学校	油 村 康 子	2	2
島根県	島根県立江津高等学校	江 谷 佳 世	3	2
岡山県	岡山県立備作高等学校	村 井 容 子	3	2
	岡山県立総社南高等学校	小 寺 裕 之	3	5
	学校法人吉備高原高等学校	横 山 能 佳	3	3
広島県	広島県立戸手高等学校	平 田 俊 彦	2	4
			3	3
	福山市立福山高等学校	藤 田 憲 弘	3	3
	広島県立呉三津田高等学校	松 原 華 苗	1	3
	広島市立舟入高等学校	住 田 恒 三	2	3
広島女学院高等学校	安 宅 弘 展	1	2	
		2	1	
山口県	山口県立下関南高等学校	磯 部 賢 治	1	8
	私立誠英高等学校	橋 口 三 恵 子	2	2
			3	2
香川県	高松第一高等学校	平 井 まゆみ	1	1
愛媛県	私立今治明德高等学校矢田分校	小 林 純	1	5
	愛媛県立川之石高等学校	竹 崎 仁 思	2	3
高知県	私立高知中央高等学校	小 林 幸 春	1	2
			2	1
	高知県立高知南高等学校	島 崎 京 都	3	2

平成17年度 高校生国際協力体験プログラムスケジュール

第1日目：8月18日(木)

時間	場所	内容
12:30~13:30	エントランスホール	受け付け
13:30~13:45	エントランスホール	開会 主催者あいさつ (財)ひろしま国際センター 荒谷 充生 JICA中国 花井 淳一
13:45~14:00	エントランスホール	プログラム説明 JICA中国 澁谷 和朗
14:00~15:40	体育館	(ワークショップ1) はじまるぞ！ 国際協力体験プログラム これから始まる2泊3日のプログラム。まずは自己紹介と仲間作りから。 もしも世界が100人の村だったら… もしも世界が100人の村だったら…どんな言葉を話してるの？どんなところで暮らしているの？地球で暮らす様々な人たちと、わたしたち日本人についてもっとよく知ってみよう！ ファシリテーター：(社)青年海外協力協会 高見 早苗 (社)青年海外協力協会 堀田 直揮
15:40~16:00		休憩
16:00~16:50	体育館	(おはなし1) 教えて！ 青年海外協力隊 JICAってどんなことをやってるの？よく聞く青年海外協力隊って？JICA事業のひとつである青年海外協力隊について紹介します。 JICA中国 木梨 陽子
16:50~18:30		(おはなし2) のぞいてみよう！ 青年海外協力隊 青年海外協力隊の活動とは？何をやっているの？どんな生活をしているの？隊員活動の思い出、帰国してから思うこと、バラエティあふれる隊員活動。熱い思いを胸に活躍する協力隊の魅力を見てみよう。 1. 花岡 潤 氏 青年海外協力隊OV PNG 2. 長富 邦恵 氏 青年海外協力隊OV バングラデシュ 3. 藤本 裕子 氏 青年海外協力隊OV セネガル 4. 白築 健 氏 青年海外協力隊OV ポリビア 5. 磯村 祐子 氏 青年海外協力隊OV ドミニカ共和国 司会：(社)青年海外協力協会 高見 早苗 (社)青年海外協力協会 堀田 直揮
18:30~19:00		チェックイン
19:00~20:00	食堂	夕食 (バイキング)

第2日目：8月19日(金)

時間	場所	内容
9:00~10:30	体育館	(ワークショップ2) 挑戦！青年海外協力隊「クワボンザ村」① さあ、あなたも青年海外協力隊の一員となって活動をはじめましょう！自分のできることは？1人ではできないことも、力を合わせれば解決の糸口が見つかるかも…みんなで話し合っ活動プランができたならグループ毎に発表だ。他のグループの活動は…？正解はありません。いろんな見方、感じ方。みんなで考えてみましょう。 ファシリテーター：(社)青年海外協力協会 高見 早苗 (社)青年海外協力協会 堀田 直揮
10:30~10:50		移動・休憩
10:50~12:00	306研修室 セミナールーム1, 2	挑戦！青年海外協力隊「クワボンザ村」② A B C D E グループ ファシリテーター：(社)青年海外協力協会 高見 早苗 F G H I J グループ ファシリテーター：(社)青年海外協力協会 堀田 直揮

時間	場所	内容
12:00~13:00	食堂	昼食
13:00~15:40	306研修室 セミナールーム1, 2	挑戦！青年海外協力隊「クワボンザ村」③ A B C D E グループ ファシリテーター：(社)青年海外協力協会 高見 早苗 F G H I J グループ ファシリテーター：(社)青年海外協力協会 堀田 直揮
15:40~16:00	体育館	挑戦！青年海外協力隊「クワボンザ村」④ ファシリテーター：(社)青年海外協力協会 高見 早苗 (社)青年海外協力協会 堀田 直揮
16:00~16:30	移動・休憩	
16:30~18:30	クッキングルーム 体育館 音楽室	研修員との交流 料理 班 スポーツ&レクリエーション 班 音楽&レクリエーション 班
18:30~19:00	移動・休憩	
19:00~20:30	食堂	研修員、JICA職員、青年海外協力隊員との懇親会

第3日目：8月20日(土)

時間	場所	内容
8:30~10:00	体育館	(おはなし3) 考えてみよう！世界とのつながり 途上国は日本とはあまり関係のない遠くの離れた国？途上国の問題は対岸の火事？日本と途上国とはどのようにつながっているのでしょうか？昨日まで考えてきた援助について、今度は違う視点から考えてみよう！ ファシリテーター：(社)青年海外協力協会 高見 早苗 (社)青年海外協力協会 堀田 直揮
10:00~12:10	体育館	(ディスカッション1) 未来に向けて！いま自分たちにできること 1日目、2日目のプログラムのなかで学んだこと、感じたことをふり返りながら、これから自分たちにできることは何か、みんなで考えてみよう。みんなで意見を出し合ったら、学校ごとの発表を聞いて、みんなが何を思っているのか、参加者みんなの思いを共有しよう！ ファシリテーター：(社)青年海外協力協会 高見 早苗 (社)青年海外協力協会 堀田 直揮
12:10~12:20	移動	
12:20~12:25	エントランスホール	閉会あいさつ
12:25~12:35	エントランスホール	事務連絡

平成17年度 高校生エッセイコンテスト応募実績と入賞者

(募集期間：2005年6月1日～9月22日)

県名	学校名	応募数	県名	学校名	応募数	
鳥取県 (2校)	松柏学院倉吉北高等学校	4	広島県 (21校)	広島市立舟入高等学校	3	
	米子松蔭高等学校	2		広島県立呉三津田高等学校	3	
鳥取県合計		6		福山市立福山高等学校	3	
島根県 (5校)	島根県立松江工業高等学校	33		広島女学院高等学校	2	
	島根県立出雲西高等学校	8		広島市立基町高等学校	1	
	島根県立出雲農林高等学校	5		広島県立広島国泰寺高等学校	1	
	島根県立大社高等学校	1		比治山女子高等学校	1	
	島根県立江津高等学校	1		ノートルダム清心高等学校	1	
島根県合計		48		鈴峯女子高等学校	1	
岡山県 (9校)	岡山県立岡山南高等学校	96		広島県立賀茂高等学校	1	
	岡山県立総社南高等学校	68		広島県立西条農業高等学校	1	
	山陽女子高等学校	19		広島県立広島西養護学校	1	
	吉備高原学園高等学校	10		広陵高等学校	1	
	岡山県立備作高等学校	2		広島大学附属福山高等学校	1	
	岡山県立岡山一宮高等学校	1		広島県合計		248
	岡山県立玉野光南高等学校	1		山口県 (8校)	山口県立下関南高等学校	46
	岡山県立高梁城南高等学校	1			山口県立徳山高等学校	13
	岡山県立津山高等学校	1			誠英高等学校	3
岡山県合計		199			山口県立熊毛南高等学校	2
広島県	広島県立安芸府中高等学校	79			学校法人高水学園高水高等学校	1
	広島県立広高等学校	62			山口県立防府高等学校	1
	広島県立尾道東高等学校	38	サビエル高等学校		1	
	福山暁の星女子高等学校	26	梅光学院高等学校		1	
	広島市立沼田高等学校	8	山口県合計		68	
	広島学院高等学校	7	中国5県合計 (45校)		569	
	広島県立戸手高等学校	7	全国応募作品総数 (321校)		11,657	

審査員特別賞

岡山県立総社南高等学校 3年 ゴトゥ ララ 「国際協力体験プログラムに参加して」

入選

岡山県立総社南高等学校 3年 瀧口 絵未 「私にできる国際協力」
 吉備高原学園高等学校 3年 高橋 越祐 「戦争について考える」
 岡山県立岡山南高等学校 3年 名村 佳那 「私の感じた国際協力」
 広島県立呉三津田高等学校 1年 中川 理恵 「世界の笑顔を守るため」
 誠英高等学校 2年 賈 丹 「国際理解の大切さについて」

青年海外協力協会会長賞

島根県立江津高等学校 3年 島田 奈緒 「MY OWN POWER」
 広島市立舟入高等学校 2年 今井 里香 「二泊三日で得たもの」
 サビエル高等学校 1年 下瀬 寛子 「貧困を考える」
 広島市立亀山中学校 3年 明賀 愛奈 「認め合い、理解し合いたい」

平成17年度 中学生エッセイコンテスト応募実績と入賞者

(募集期間：2005年6月1日～9月22日)

県名	学校名	応募数	県名	学校名	応募数	
鳥取県 (5校)	倉吉市立西中学校	271	広島県 (35校)	呉市立音戸中学校	11	
	鳥取大学地域学部附属中学校	8		三原市立大和中学校	11	
	八頭町立中央中学校	4		江田島市立能美中学校	8	
	鳥取市立江山中学校	3		山陽女学園中等部	8	
	三朝町立三朝中学校	2		福山曉の星女子中学校	8	
鳥取県合計		288		広島市立二葉中学校	6	
島根県 (6校)	安来市立伯太中学校	105		呉市立広中央中学校	6	
	美郷町立邑智中学校	10		呉市立昭和北中学校	5	
	島根大学教育学部附属中学校	8		呉市立白岳中学校	5	
	益田市立東陽中学校	2		安芸高田市立吉田中学校	5	
	安来市立第一中学校	1		広島市立亀崎中学校	5	
	安来市立第三中学校	1		広島市立城山北中学校	4	
島根県合計		127		呉市立片山中学校	3	
岡山県 (19校)	岡山市立操山中学校	125		比治山女子中学校	2	
	金光学園中学高等学校	40		広島学院中学校	2	
	岡山市立興除中学校	32		広島市立祇園東中学校	2	
	寄島町立寄島中学校	17		修道中学校	1	
	岡山市立西大寺中学校	7		広島学院中学校	1	
	岡山市立岡北中学校	5		江田島町立大柿中学校	1	
	倉敷市立琴浦中学校	5		呉市立仁方中学校	1	
	高梁市立高梁中学校	5		大竹市立大竹中学校	1	
	瀬戸内市立邑久中学校	4		瀬野川東中学校	1	
	倉敷市立福田南中学校	3		福山市立城南中学校	1	
	倉敷市立児島中学校	3		広島県合計		1,015
	岡山市立京山中学校	2		山口県 (18校)	防府市立右田中学校	20
	玉野市立荘内中学校	2			山口市立平川中学校	17
	倉敷市立連島南中学校	2			阿東町立阿東中学校	13
	朝日学園朝日塾中学校	2			慶進中学校	11
	倉敷市立東陽中学校	1			宇部フロンティア大学附属中学校	7
	倉敷市立玉島東中学校	1			宇部市立桃山中学校	5
	真庭市立勝山中学校	1			下関市立夢が丘中学校	5
	熊山町立磐梨中学校	1			錦町立錦中学校	4
岡山県合計		258			下関市立長成中学校	3
広島県	広島市立宇品中学校	258			下関市立玄洋中学校	3
	広島大学附属三原中学校	209			周南市立翔北中学校	2
	広島市立亀山中学校	156	宇部市立藤山中学校		2	
	広島市立祇園中学校	125	周防大島町立情島中学校		1	
	熊野町立熊野東中学校	42	周防大島町立沖浦中学校		1	
	東広島市立八本松中学校	29	高水学園高等学校附属中学校		1	
	神石高原町立神石中学校	21	下関市立吉見中学校		1	
	広島市立安西中学校	20	周南市立鹿野中学校		1	
	廿日市市立七尾中学校	16	周南市立桜田中学校		1	
	東広島市立磯松中学校	14	山口県合計		98	
	東広島市立高美が丘中学校	14	中国5県合計 (83校)		1,786	
	広島市立口田中学校	13	全国応募作品総数 (961校)		16,695	

国内機関長賞

安来市立伯太中学校 3年 石倉 千尋 「イチャリパチョーレー」

入選

鳥取大学附属中学校 3年 林 彩香 「世界平和を考える前に」

益田市立東陽中学校 3年 岩本 悠里 「「素顔」の出会い」

東広島市立磯松中学校 1年 中村 由佳 「一本の鉛筆」

宇部市立桃山中学校 3年 北坂 知恵利 「「飢え」を考える」

青年海外協力協会会長賞

安来市立伯太中学校 1年 樋口 真紀 「うすだいだい色の絵の具」

岡山市立興除中学校 2年 小嵩 夏季 「私にとっての国際協力」

広島市立二葉中学校 3年 河崎 那美 「みんな一つ」

広島市立亀山中学校 3年 明賀 愛奈 「認め合い、理解し合いたい」

広島市立宇品中学校 2年 古城門 実波 「三四一をゼロに」

高水学園高等学校附属中学校 3年 大矢 格 「フェアトレードという協力の形」

平成17年度 海外視察等に関する支援・便宜供与実績

合計：17件
参加者数：137人

行事名(団体名)	訪問国	海外渡航期間	人数	内容
青少年国際交流・協力スタディーツアー2005 (財団法人広島平和文化センター)	バングラデシュ	7/30～8/7	15	青年海外協力隊の活動現場視察
モンゴル国における鳥取県議会議員海外調査 (鳥取県議会事務局)	モンゴル	8/7～8/11	7	JICA事務所訪問
国際保健友の会「hakunamatata」 2005年海外研修in Vietnam (鳥取大学医学部サークル)	ベトナム	8/8～8/19	12	JICA事務所訪問および青年海外協力隊の活動現場視察
平成17年度「青少年によるEARTHエイド事業」 (岡山県生活環境部青少年課)	タイ	8/10～8/19	22	JICA事務所訪問および青年海外協力隊の活動現場視察
「2005年度ブラジル青年派遣事業」 (財団法人しまね国際センター)	ブラジル	8/25～9/7	4	JICA事務所訪問およびJICAの支援活動現場を視察
「国際貢献ボランティア養成講座」現地研修会 (財団法人岡山県国際交流協会)	カンボジア	9/10～9/15	21	青年海外協力隊の活動現場視察
研修コース「アフリカ『研究と対話による自立的な基礎教育開発の促進』」 (広島大学教育開発国際協力研究センター)	ケニア	9/12～9/14	2	JICA事務所訪問
研修コース「アフリカ『研究と対話による自立的な基礎教育開発の促進』」 (広島大学教育開発国際協力研究センター)	ウガンダ	9/22～9/23	2	JICA事務所訪問
「パキスタン北西辺境州シャムシャター地区での小規模保健医療活動のためのパイロットプロジェクト」 (ANT-Hiroshima)	パキスタン	10/21～11/5	1	JICA事務所訪問、意見交換
国際カリキュラム開発論実習・現地研究 (広島大学国際研究科)	フィリピン	11/13～11/20	8	JICA事務所訪問および関連施設視察
バンコク視察研修 (88岡山技術・市場交流プラザ)	タイ	12/1～12/5	8	JICA事務所訪問
山口大学医学部生のカンボジアでのJICA事業研修 (山口大学医学部)	カンボジア	12/1～12/7	3	JICAの支援活動現場(医療分野)を視察
小型ヘリコプターを用いた新たな地雷探知システムの実現可能性等調査 (広島平和貢献技術開発研究会)	カンボジア	12/4～12/7	5	JICA事務所訪問
「2005・友好の翼」 (国際ネットワークしまね)	タイ	12/21～12/25	5	JICA事務所訪問
平成17年度シニア国際協力ボランティア養成セミナー (財団法人広島平和文化センター)	タイ、カンボジア	1/22～1/29	14	JICA事務所訪問およびシニア海外ボランティアの活動現場視察
山口ケニアを知る会スタディーツアー (山口ケニアを知る会)	ケニア	2/16～3/12	7	JICA事務所訪問および青年海外協力隊の活動現場視察
ミャンマーにおける水質資源管理関連協力案件についての情報収集 (広島大学大学院国際協力研究科)	ミャンマー	3/6～3/11	1	JICA事務所訪問

海外記者派遣実績

年度	派遣国	派遣期間	派遣記者	取材結果
平成14年度	エチオピア ジンバブエ ザンビア	2002.9.15～ 2002.9.28	中国新聞 東広島支局 吉原圭介 記者	「夢づくり 青年海外協力隊inアフリカ」(全6回) 中国新聞掲載
平成15年度	メキシコ パラグアイ	2003.8.31～ 2003.9.5	読売新聞 鳥取支局 井口馨 記者	「地球の裏側から」(全5回) 読売新聞鳥取版掲載
平成16年度	ベトナム フィリピン	2004.11.3～ 2004.11.11	山口新聞 伊藤大輔 記者	「大海原を越えて 青年海外協力隊比越報告」(全5回) 山口新聞掲載
平成17年度	ケニア ウガンダ	2006.1.30～ 2006.2.11	山陰中央新報 井上誉文 記者	「1000キロの架け橋」(全6回) 山陰中央新報掲載 2006年3月11日 ビーストークマラソンin島根で帰国報告
	マラウイ ザンビア	2006.3.6～ 2006.3.17	山陽新聞 藤岡慎吾 記者	「大地に汗を」(全5回) 山陽新聞掲載 「手と手と手」 山陽新聞掲載中(平成18年4月現在)

平成17年度 インターン／職場体験受入実績

JICA中国インターン

対象者	期 間	受入数
広島修道大学	8/15～8/23	4
国際協力総合研修所インターン	9/5～9/6	1

職場体験

対象者	期 間	受入数
広島県立広島中学校	2/15	3
東広島市立松賀中学校		3
広島県立広島高等学校		1

平成17年度 地方自治体の職員に対する国際協力実務研修実績

開催場所：JICA国際協力総合研究所

期 間	参加者	所 属
12/5～12/9	牛本 修次	（財）ひろしま国際センター 交流部交流推進課

大学との連携協力

17年度実績（国際協力機構との連携協力協定・広島大学主管分）（12月14日以降）

番号	事業名	期間・日時	連携対象	連携区分	主管部署・担当氏名・電話番号	連携部署・担当部署・電話番号	事業計画概要	実績	更新日
1	地域別研修「アフリカ地域・研究と対話による自主的な基礎教育開発の促進」	受入期間 2006. 2.14～ 3.17	2	1	JICA中国業務第1チーム（宿野部） 082-421-6300	広島大学教育開発国際協力研究センター（澤村） 082-424-6913	研修定員（12名）：各国の現状や課題に即した基礎教育分野の調査研究計画作成。到達目標：①基礎教育開発での高等教育機関の役割を理解②自国の基礎教育開発への自立的取組みを促進③自国の基礎教育開発に関する調査研究計画の作成。17年度は全3年次の2年次目。	ニジェール、エチオピア、タンザニア、ウガンダの4か国計12名参加し、18年2月14日から3月17日まで本邦研修を実施した。また、来日前の16年2月15日から17日までインドネシア（インドネシア教育大学）で在外補充研修を実施した。研修成果として、研修参加国の基礎教育開発に係る調査研究計画を作成した。	4/27
2	国別研修「ケニアINSET運営管理」	受入期間 2006. 2.21～ 3.26	2	1	JICA中国業務第1チーム（宿野部） 082-421-6300	広島大学大学院国際協力研究科（池田） 082-424-6939	研修定員（12名）：地区レベルにおける現職教員研修の運営管理を担う。到達目標：①日本の教育概要の理解を深める。②日本の現職教員研修の運営管理方法を習得する。③各研修員毎に、所属地区の現職教員研修の改善行動計画をまとめる。17年度は全5年次の3年次目。	12名参加。計画通り実施。コース前半は、IDECの池田教授の講義、その後学校訪問と県立教育センターでの講義・討議、実習を行った。また、JICA本部でのSMASSEプロジェクトとの意見交換を実施した。	4/27
3	国別研修「インドネシアアジメ国際収支・国際経済マネジメント能力強化」	受入期間 2006. 3.14～ 4. 2	2	1	JICA中国業務第1チーム（宿野部） 082-421-6300	広島大学大学院国際協力研究科（小松） 082-424-6917	研修定員（10名）：国際収支統計の知識を深め政策策定に反映。到達目標：①国際収支統計の正確な把握・作成②国際収支統計の予測・モニタリング能力向上。17年度は全3年次の1年次目。	10名参加。計画通り実施。IDEC小松教授、経済学部の石田教授、広島県立大学の伊東教授が担当分野ごとに国際収支とマクロ経済などの講義を行った。3月23日からは東京に移動、24日から27日まで財務省、日銀などで日本の国際収支政策などを学んだ。	4/27
3	国別研修「バンングラデシュ初等理科教育」	受入期間 2006. 2.26～ 3.25	2	1	JICA中国業務第1チーム（宿野部） 082-421-6300	広島大学教育開発国際協力研究センター（高橋） 082-424-6942	本研修は広島大学とコロンサルタム社パデココが共同企業体を組み実施している技術協力プロジェクト「バンングラデシュ小学校教育強化プロジェクト」の研修員受入。	4名参加。計画通り実施。コース前半は、尾道市内の小学校で算数の授業などを通じて教科指導演法を学んだ。後半は教育パッケージ（児童用教材と教師指導書）の開発に係る研修を実施、その成果を3月28日に成果発表会という形で取りまとめた。また、JICA中国とバンングラデシュ事務所とを繋いでの本研修に係るテレビ会議を行った（3/15）。	4/28
4	IDEC-JOCV連携プログラム（ザンビア国理科教師グループ派遣）	平成14年4月～5年間	1 2	3 3	青年海外協力隊事務局 海外グループ アフリカ・中東・欧州チーム 彦根克己 03-5352-5566	広島大学大学院国際協力研究科内、社会連携事業委員会ザンビア専門部会（池田） 082-424-6939	IDECの学生を青年海外紀要力隊員として派遣するプログラム。 1. 経緯： 平成11年度にIDEC側が本プログラム原案を企画し、当機構側に提案。 これを基に当機構は平成12年度ザンビア事前調査団の実施等により実施内容の検討を行い、平成13年4月に実施決定に至った。 2. 目的： IDECの知見を有効活用することにより、ザンビア国における理科教育（初等・中等教育）の質の向上を図ると共に、IDECの大学院生の国際協力分野における専門性の高い人材育成のための実施研修の充実に努めることを目的とする。 3. 案件概要： (1) 隊員職種：数学科教師及び理科教師 (2) 派遣先：ザンビア国 南部州及び中央州 新レベールのリソースセンターを 設置しているBASICスクール	17年度3次隊として、新たに新隊員（佐々木愛隊員）を派遣。これまでの派遣実績は、以下11名。 14/2次隊で3名派遣 15/2次隊で1名派遣 16/2次隊で2名派遣 17/2次隊で2名派遣 17/3次隊で1名派遣	4/27

17年度実績（国際協力機構との連携協力協定・広島大学主管分）（12月14日以降）

番号	事業名	期間・日時	連携対象	連携区分	主管部署・担当氏名・電話番号	連携部署・担当部署・電話番号	事業計画概要	実績	更新日
1	広島大学連携融合事業「平和構築に向けた社会的能力的形成と国際協力のあり方に関する調査研究」	平成17年4月～3年間	1	1	広島大学平和構築・連携融合事業事務局（後田） 082-542-7094	JICA社会開発部第一グループ社会制度・平和構築チーム	②2005年6/15平和構築連携融合事業キックオフ、第1回推進委員会開催 2005年10/24第1回HIPEC研究会 2005年11/25第2回HIPEC研究会 2005年12/2第3回HIPEC研究会 2006年1/31第4回HIPEC研究会 2006年2/17 JICA・広島大学共催セミナー 2006年2/21第2回推進委員会開催 2006年3/13-3/25 アフリカガミセッション 2006年3/27-3/31 ピアソン研修実施	①「和解放促進における開発援助の役割」セミナーの共催（2/17）。大学とJICA、JBIC、IDE（アジア経済研究所）→JETRO、UNITAR（国連訓練調査研究所）との連携融合事業「平和構築に向けた社会的能力的形成と国際協力のあり方に関する調査研究」の一環。国際NGOのICJT（International Center for Transitional Justice）から Mr.Graeme Simpsonを講師として招聘。	4/27
2	21世紀COEプログラム「社会的環境能力の形式と国際協力拠点」	通年	1 2	1 2	広島大学大学院国際協力研究科21世紀COEプログラム事務局（高橋） 082-424-6954	JICA国際協力総合研究所管理グループ長（滝沢） 03-3269-3201	当該事業は、途上国への環境協力とキャパシティ・デベロップメントに関する研究により、新領域・国際協力学の開拓を目指し、2003年8月に開始された。	①第三者評価委員として委嘱された国際協力総合研究所田口徹所長が、プログラムに対して評価を行った。また、プログラム主催のシンポジウムなどに出席し、コメントを行った。 ②第5回COE国際シンポジウム「開発援助政策の革新とキャパシティ・デベロップメント：効果的援助とは何か？」の共催実施（3/1）し、「社会的能力的形成に関する日本委員会」が研究開発してきたキャパシティ・アセスメントを踏まえたCDアローチャートによる日本の開発援助政策の革新に関する提案、議論を行った。	4/27
3	IDEC-JOCV連携プログラムの（サンビリア国理数科教師グループ派遣） JICA主管4と同案件	平成14年5月～5年間	1 2	3 3	広島大学大学院国際協力研究科内、社会連携事業委員会サンビリア専門部（池田） 082-424-6939	青年海外協力隊事務局（協定に基づくプログラムであるところ、双方主管とも記載）	IDECの学生を青年海外協力隊員として派遣するプログラム。 1. 経緯： 平成11年度にIDEC側が本プログラム原案を企画し、当機構側に提案。これを基に平成12年度にサンビリア事前調査団を派遣して実施内容の検討を行い、平成13年4月に実施決定。 2. 目的： IDECの知見を有効活用することにより、サンビリア国における理数科教育（初等・中等教育）の質の向上を図ると共に、国際協力分野における専門性の高い人材（IDEC大学院生）育成のための実施研修の充実を図ることを目的とする。 3. 案件概要： (1) 隊員職種：数学科教師及び理数科教師 (2) 派遣先：サンビリア国 南部州及び中央州 新レハルのリソースセンターを設置しているBASICスクール	17年度3次隊として、新たに新隊員（佐々木愛隊員）を派遣。これまでの派遣実績は、以下11名。 14/2次隊で3名派遣 15/2次隊で2名派遣 15/3次隊で1名派遣 16/2次隊で2名派遣 17/2次隊で2名派遣 17/3次隊で1名派遣	4/27
番外	JICAプロジェクト「ハングラデシユ小学校教育強化計画」	16年10月～20年9月	2	3	広島大学大学院国際協力研究科内、ハングラデシユ合同運営委員会（馬場） 082-424-6942	ハングラデシユ事務局 所人開開発部関連ト購買契約に基づく事業であることから、連携プログラムとしては位置づけない。	当該事業（4年間）：ハングラデシユ国初等教育理数科教育の質の向上を狙ったJICA技術協力プロジェクトである。本事業は、サブセクタープログラムである初等教育計画（PEDPII）に位置づけられ、特に第二コンポーネント「学校及び教室における質の改善」を狙っている。大学法人として国内で初めて、実施契約に基づき委託した。	参考：ハングラデシユ事務局とJICA中国を結ぶ当該事業関連のTV会議を開催（3/15）。	4/27

国際協力機構と広島大学との連携協力協定書

独立行政法人国際協力機構（以下「JICA」という。）と国立大学法人広島大学（以下「大学」という。）は、相互の連携協力を推進するため、本協定を締結する。

（目的）

第1条 JICAと大学は、本協定が開発途上国への国際協力に関して相互協力することを目指す。双方が協力して必要な努力を行うものとする。

（有効期間）

第2条 本協定の有効期間は、締結日から2010年3月31日までとする。
第3条 本協定の有効期間満了の6か月前までにJICA及び大学のいずれからも、協定を更新しない旨の書面による意思表示がない限り、同一の内容をもつて2年間更新され、その後と同様とする。

（対象）

第3条 本協定に基づく連携協力の対象は、以下のとおりとする。

- 1 国際協力に関する研究及び教育
- 2 開発途上国の経済及び社会の発展に寄与し、国際協力の促進に資する事業
- 3 国際協力、国際交流に係る人材の育成
- 4 その他、双方が合意するもの

（実施）

第4条 本協定に基づく連携協力の実施内容については、JICAと大学の双方で協議を行い、双方の合意をもって決定する。

（連携事務局）

第5条 本協定に基づく連携協力推進のため、JICAと大学の双方に事務局を置く。
第6条 JICAの事務局は中国国際センターの総務チームとし、大学の事務局は国際部国際協力グループとする。

（連携の効力）

第6条 本協定は、JICAと大学の間で実施される連携協力に限り有効とする。ただし、双方は、本協定以外に別途協定などを締結することを妨げるものではないこと、本協定によってそれぞれの対外活動に制約が生じるものではないこと、及び本協定締結を理由に双方の活動に対して特別な措置等は行わないこと、又は要求しないことを相互に確認する。

（改正、疑義等の解決）

第7条 本協定の改正、廃止等が必要な場合又は本協定の運用等に関する疑義等が生じた場合は、双方の協議において解決する。

（秘密保持）

第8条 双方は、本協定に基づく連携協力の実施の過程において知り得たJICAあるいは大学、及び相手国政府機関等の秘密を、手段の如何を問わず他に漏らしてはならない。本協定の終了後においても同様とする。

以上の証として、本協定書2通を作成し、それぞれ署名のうえ各1通を保管する。

2005年12月14日

東京都渋谷区代々木2丁目1-1
独立行政法人
国際協力機構理事

緒方 貞子

緒方 貞子

広島県広島市鏡山1丁目3-2
国立大学法人
広島大学長

幸田 泰三

幸田 泰三

国際協力機構中国国際センターと山口大学教育学部及び経済学部との連携協力覚書

独立行政法人国際協力機構中国国際センター（以下「JICA中国」という。）と国立大学法人山口大学教育学部及び経済学部（以下「両学部」という。）は、開発途上国への国際協力の実施及び国際協力に資する人材の育成を目的として、相互の協力が可能な分野において連携を推進するため、本覚書を締結する。

（目的達成への努力）

第1条 JICA中国と両学部は、我が国及び世界の開発途上国の人々に資するため、双方が協力して必要な努力を行うものとする。

（有効期間）

第2条 本覚書の有効期間は、締結日から2010年3月31日までとする。

（連携協力の対象）

第3条 本覚書に基づく連携プログラムの対象は、以下のとおりとする。

- 1 開発途上国の要請に基づくJICA研修員の受入及び無償資金協力による留学生の受入支援
- 2 JICA中国が実施する青年海外協力隊等のボランティア事業を含む市民参加協力事業に対する支援
- 3 大学院生等のJICA中国でのインターンシップへの参加に対する支援
- 4 両学部が開講する国際協力関係講座への講師の派遣及びJICA中国と両学部との人的な交流
- 5 施設の相互有効利用
- 6 その他、双方が合意する連携プログラム

（連携協力の実施）

第4条 本覚書に基づく連携プログラムの実施内容については、JICA中国と両学部の双方が協議し、決定するものとする。

（連携の範囲）

第5条 本覚書は、JICA中国と両学部の間で実施される連携プログラムに関し有効とする。ただし、本覚書以外に別途覚書などを締結することを妨げるものではないこと、本覚書によってそれぞれの対外活動に制約が生じるものではないこと、及び本覚書締結を理由に双方の活動に対して特別な措置等は行わないこと、又は要求しないことを確認する。

（改正、疑義等の解決）

第6条 本覚書の改正又は廃止等が必要な場合又は本覚書の運用等に関する疑義等が生じた場合は、双方が協議し、解決するものとする。

（秘密保持）

第7条 双方は、本覚書に基づく連携プログラムの実施の過程において知り得たJICAあるいは両学部、及び相手国政府機関等の秘密を、手段の如何を問わず他に漏らしてはならない。本覚書の終了後においても同様とする。

2 前項を担保するため、本覚書に基づく連携プログラムに関して、新聞、雑誌等に寄稿し又は出版し若しくは講演等を行うとしようとするときは、あらかじめ双方に連絡の上、承認を受けなければならない。

以上の証として、本覚書3通を作成し、それぞれ署名のうえ各1通を保管する。

2006年 3月 27日

広島県東広島市鏡山3-3-1
独立行政法人 国際協力機構
中国国際センター所長

生井年緒

生井 年緒

山口県山口市吉田 1677-1
国立大学法人 山口大学教育学部
学部長

吉田一成

吉田 一成

国立大学法人 山口大学経済学部
学部長

瀧口 裕

瀧口 裕

2. 参考資料

主な関係団体 (中国5県)

1. 国際協力関連業務主管課

県・市名	国際協力一般 (含む青年海外協力隊)	郵便番号	所在地	電話番号
鳥取県	文化観光局交流推進課	680-8570	鳥取市東町1-220	0857-26-7079
島根県	環境生活部文化国際課	690-8501	松江市殿町1	0852-22-6462
岡山県	企画振興部国際課	700-8570	岡山市内山下2-4-6	086-226-7284
広島県	総務部秘書広報局国際室	730-8511	広島市中区基町10-52	082-228-3046
山口県	地域振興部国際課	753-8501	山口市滝町1-1	083-933-2340
広島市	企画総務局国際平和推進部	730-0042	広島市中区国泰寺町1-6-34	082-504-2106

2. 主な協力団体

県・市名	団体名	郵便番号	所在地	電話番号
鳥取県	財団法人 鳥取県国際交流財団	680-0947	鳥取市湖山町西4-110-5鳥取空港国際会館1階	0857-31-5951
島根県	財団法人 しまね国際センター	690-0826	松江市学園南1-2-1くにびきメッセ2階	0852-31-5056
岡山県	財団法人 岡山県国際交流協会	700-0026	岡山市奉還町2-2-1岡山国際交流センター内	086-256-2917
広島県	財団法人 ひろしま国際センター	730-0037	広島市中区中町8-18クリスタルプラザ6階	082-541-3777
山口県	財団法人 山口県国際交流協会	753-0811	山口市吉敷3185-1	083-925-7353
広島市	財団法人 広島平和文化センター	730-0811	広島市中区中島町1-5広島国際会議場内	082-242-8879

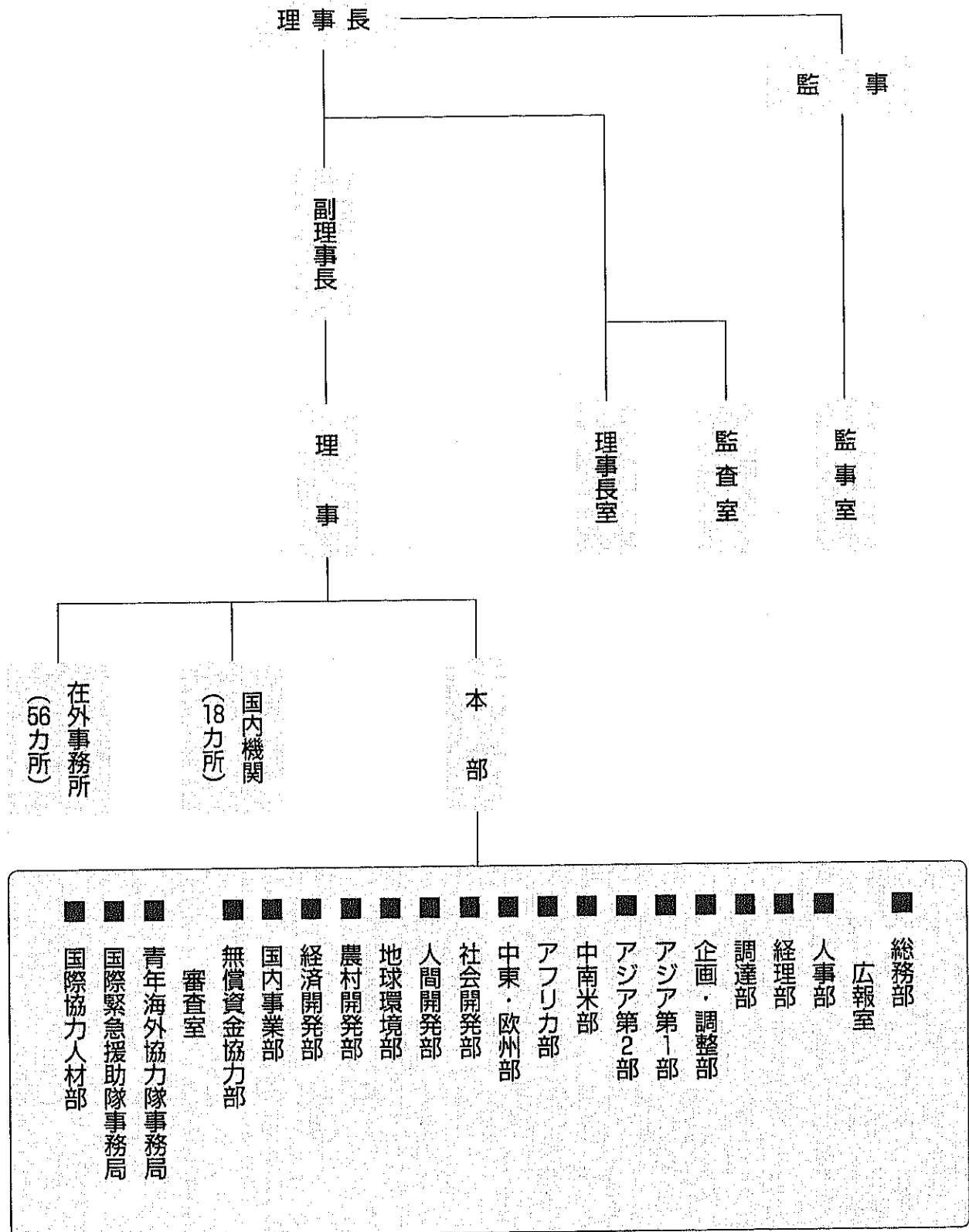
3. 青年海外協力隊OB会・育てる会

団体名	代表者名	
青年海外協力隊鳥取県OV会	西村 聡 史	会 長
島根県青年海外協力隊協会	寺本 裕 二	会 長
青年海外協力隊岡山県OV会	万代 ユ ミ	会 長
青年海外協力隊広島県OB会	岡平 考 司	会 長
青年海外協力隊山口県OB会	三村 和 義	会 長
広島県青年海外協力隊を育てる会	宮田 文 雄	監 事
山口県協力隊を育てる会	岩本 功	会 長

4. JICA専門家連絡会

団体名	代表者名	
鳥取県JICA派遣専門家連絡会	藤井 嘉儀 (鳥取大学農学部教授)	会 長
島根県JICA派遣専門家連絡会	増永 <small>つばな</small> 二之 (島根大学助教授)	事務局長(会長代行)
岡山県JICA派遣専門家連絡会	小西 国義 (岡山大学名誉教授)	会 長
広島県JICA派遣専門家連絡会	阪田 泰和 (広島大学医学部留学生相談室)	臨時会長
山口県JICA派遣専門家連絡会	西山 壯一 (山口大学農学部教授)	会 長

国際協力機構の組織図 (平成18年4月1日現在)



中国国際センターの沿革

1) 担当事業の沿革

昭和29年から管轄地域内各県で実施されていた海外移住業務を、昭和39年7月に設置された国際協力事業団の前身である海外移住事業団広島県事務所が各県海外協会から継承しました。

昭和40年から各県の協力を得て実施されていた青年海外協力隊業務は、国際協力事業団中国支部が設置された昭和49年8月から扱うこととなり、研修員の受入れ業務は、昭和56年から実施しています。

2) 組織の変遷

<海外協会>

昭和29年1月 財団法人日本海外協会連合会が東京に設立される。

昭和29年3月 広島県及び鳥取県に海外協会が設立される。

昭和29年4月 岡山県に海外協会が設立される。

昭和29年10月 山口県に海外協会が設立される。

昭和29年11月 島根県に海外協会が設立される。

<海外移住事業団>

昭和38年7月 海外移住事業団設立。財団法人日本海外協力連合及び日本海外移住振興株式会社の業務を継承。

昭和39年7月 海外移住事業団地方事務局が各都道府県に設置され、地方海外協会の業務を継承。

昭和48年10月 各都道府県事務所が12ブロックに統合され、中国地方では、広島県、山口県及び島根県は広島支部、岡山県及び鳥取県は兵庫県と共に神戸支部が管轄。山口県には更に駐在員事務所を配置。

<国際協力事業団>

昭和49年8月 国際協力事業団設立。海外技術協力事業団、海外移住事業団、財団法人海外農業開発財団の業務の全てと、財団法人海外貿易開発協会の業務の一部を承継。海外移住事業団広島支部は、国際協力事業団広島支部となる。

昭和53年9月 山口駐在員事務所が廃止。

昭和54年7月 国際協力事業団広島支部の担当地域に鳥取県及び岡山県が加わり、中国5県を管轄することとなる。

昭和55年4月 広島支部の名称が中国支部に変更される。

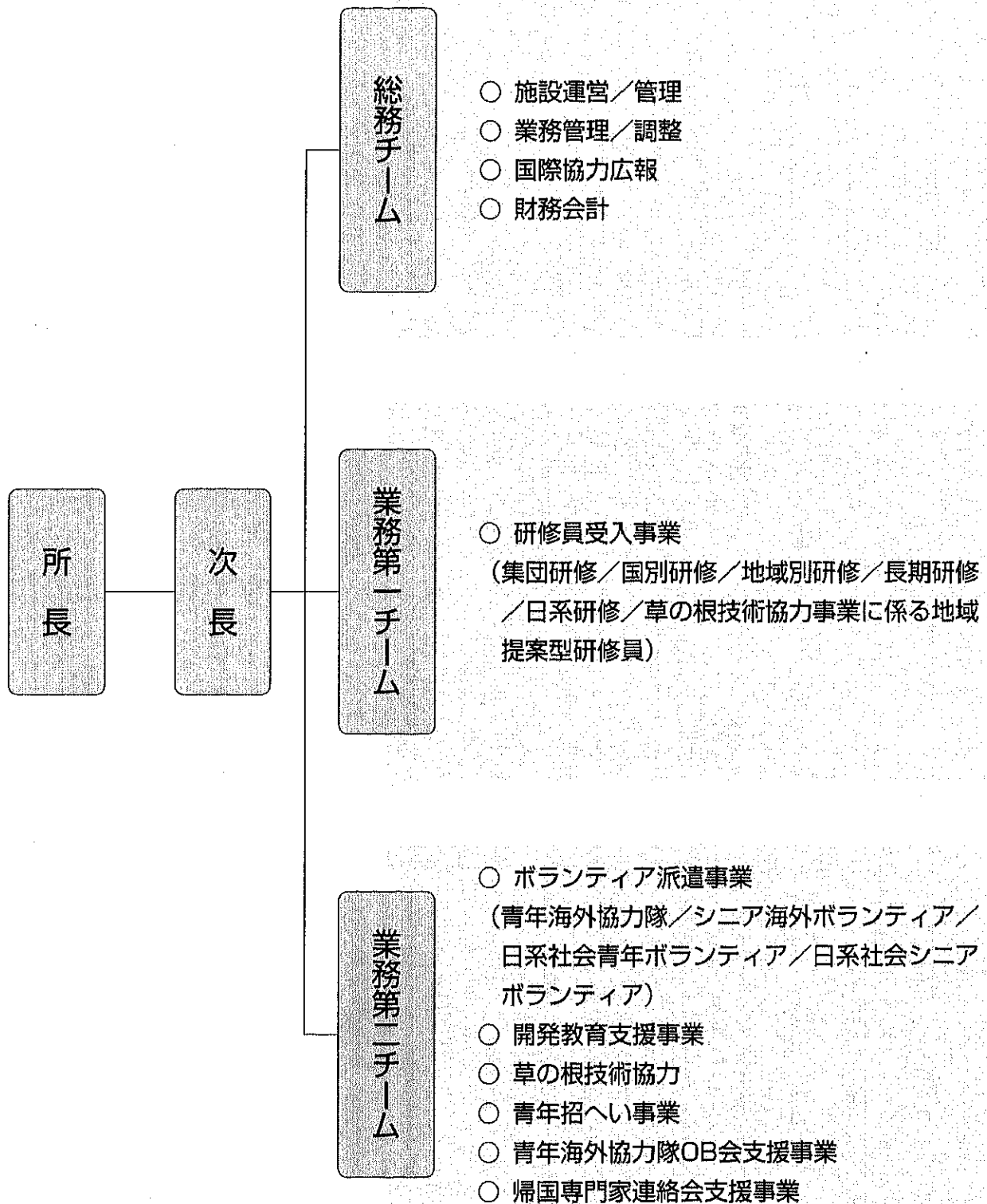
平成8年10月 中国支部が廃止され、中国国際センターが設立される。

平成9年2月 平成9年1月東広島市鏡山の広島中央サイエンスパーク内に、JICAと広島県との共同施設「ひろしま国際プラザ」が完成。中国国際センターも、その施設内に移転。

<国際協力機構>

平成15年10月 国際協力事業団は、独立行政法人化して「独立行政法人国際協力機構」（英文名称は「JICA」のまま）となる。

中国国際センターの組織図・業務内容 (平成18年4月1日現在)



中国国際センターの職員

(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

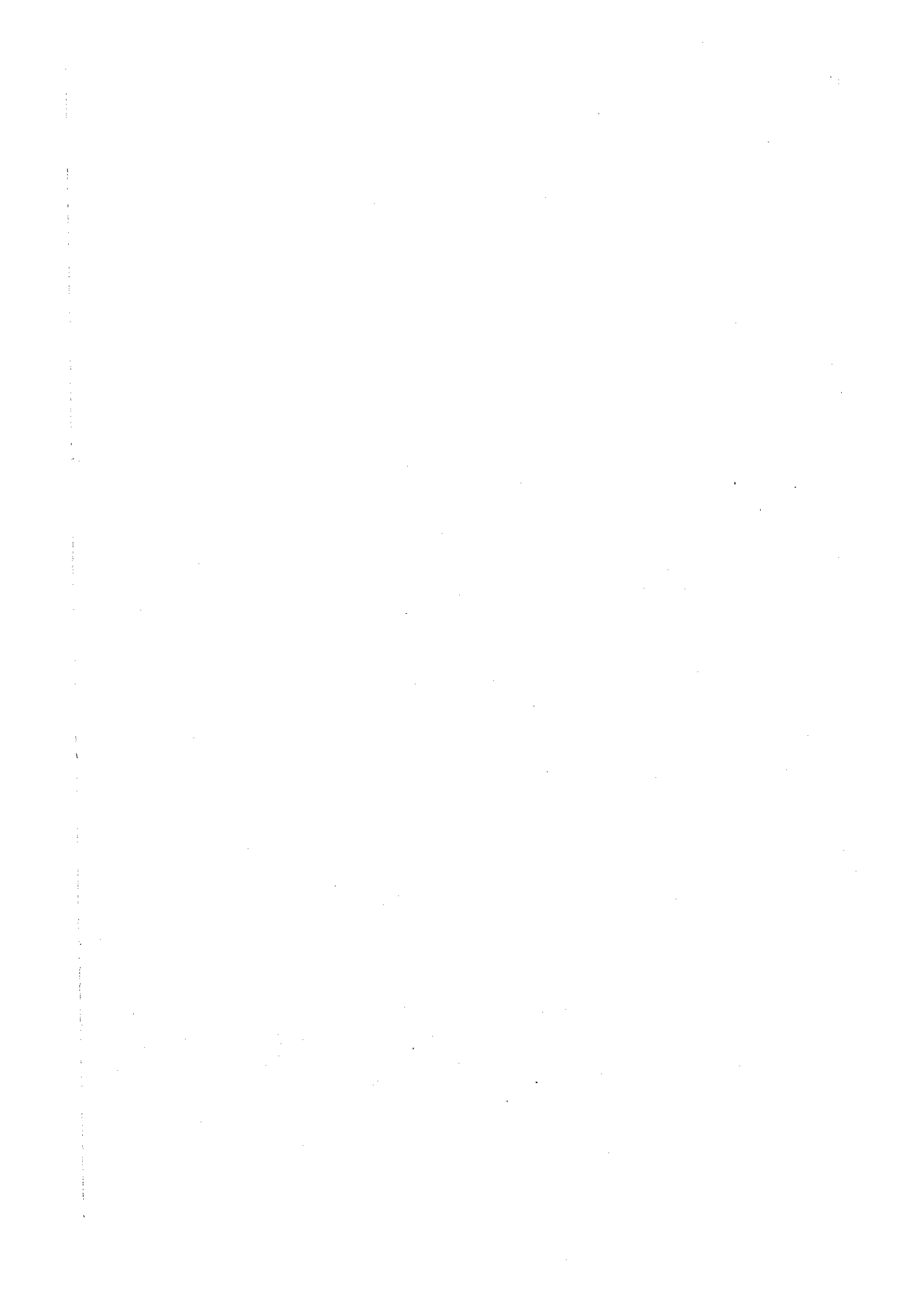
所長		熊生 倉井 晃年 緒緒	～7月 ～8月～	
総務チーム	次長兼総務チーム長 次長兼総務チーム長 主査	三澤吉 岩崎満 籾野恵 岡村智 杉村優 三毛ひと 長原陽 黒田	孝薫彦美子 子子 優とみ 陽子 ～4月 ～5月～ ～12月 10月～ 12月～	
業務第一チーム	業務第一チーム長 業務第一チーム長	松宿野 堀三 若鈴 後崎 坂辻	賢二 雅美 隆保 佳子 裕司 智博 幸子 明子 尚子 智晶	～6月 7月～ ～1月 8月～ ～9月 5月～
業務第二チーム	業務第二チーム長 進路相談カウンセラー 国内協力員 国内協力員 市民参加協力調整員 国際協力推進員 国際協力推進員 国際協力推進員 国際協力推進員 国際協力推進員 国際協力推進員 国際協力推進員 国際協力推進員 国際協力推進員	花井 澁谷 木梨 兼井 栗橋 越智 大黒 木南 名村 大嘉 花岡 長富 藤本 梶田 白中 山築 口鈴 広堀 島磯 村	淳一 和朗 陽子 敬子 正紀 留衣 圭映子 欣哉 麻子 邦潤 裕惠 三美 佐江 順子 順健 博子 映子 祐子	～1月 1月～ ～5月 5月～ ～3月 3月～ ～5月 5月～ ～5月 5月～

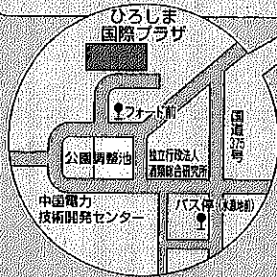
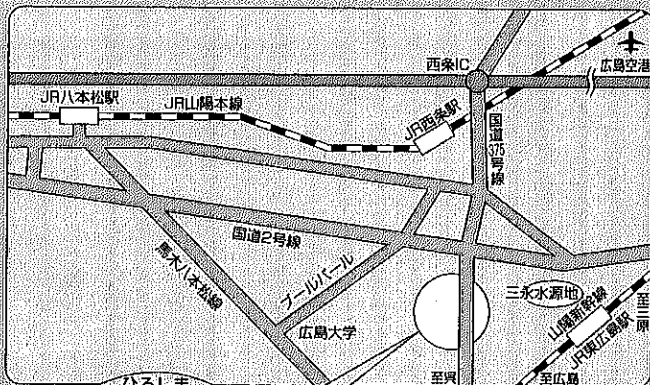
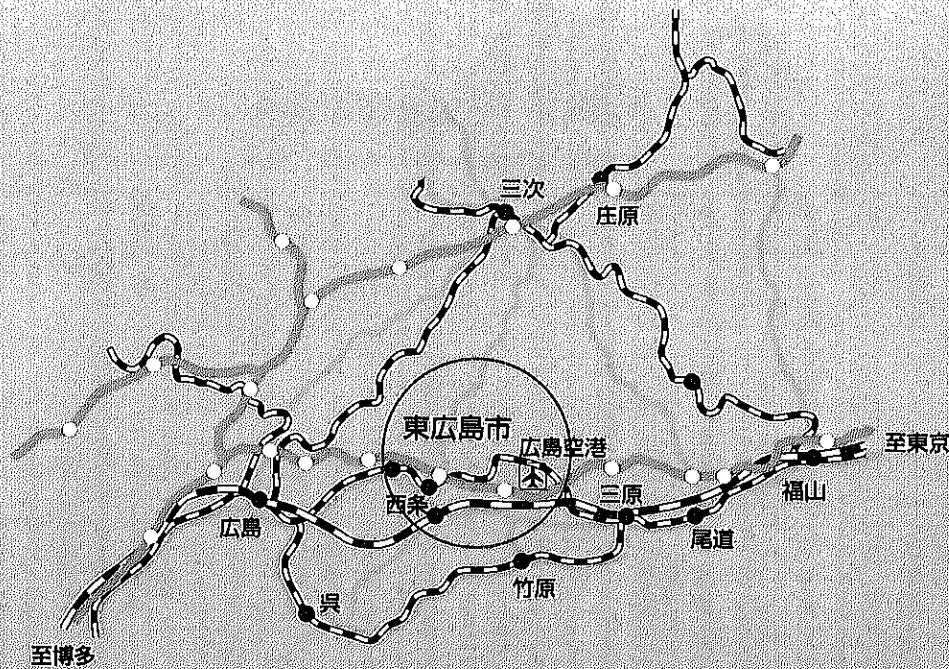
独立行政法人 国際協力機構中国国際センター 平成17年度活動レポート

2006年6月 発行

発行 独立行政法人 国際協力機構
中国国際センター

〒739-0046 広島県東広島市鏡山3丁目3番1号
TEL 082-421-6300
FAX 082-420-8082





**独立行政法人 国際協力機構
中国国際センターへの交通アクセス**

- JR西条駅から
 - ・JRバス 廣瀬・広島方面行(7番のりば)
 - ・水源池前(すいげんちまえ)下車 徒歩15分
 - ・JRバス サイエンスパーク行(7番のりば)
 - ・フォード前下車 徒歩5分
 - ・タクシー 15分
 - ・シャトルバス 西条駅前 15分
- JR東広島駅から
 - ・タクシー 10分
- 広島空港から
 - ・バス(呉市交通局)呉駅前
 - ・水源池前(すいげんちまえ)下車 徒歩15分
 - ・タクシー 30分
- 山陽自動車道 西条ICから
 - ・自動車 国道375号線を呉方面へ 15分

**■シャトルバス運行表
【JR西条駅→ひろしま国際プラザ】**

JR西条駅	ひろしま国際プラザ	(リハビリテーションセンター)	備考
8:58	→ 9:13		土日祝運休
10:00	→ 10:16	→ (10:25)	※
10:50	→ 11:06	→ (11:15)	※
13:35	→ 13:51	→ (14:00)	※
18:00	→ 18:19		土日祝運休
18:00	→ 18:15		土日祝のみ
18:55	→ 19:10		土日祝運休
19:30	→ 19:45		土日祝のみ

【ひろしま国際プラザ→JR西条駅】

(リハビリテーションセンター)	ひろしま国際プラザ	JR西条駅	備考
	8:35	→ 8:50	土日祝運休
(9:35)	→ 9:44	→ 9:58	※
(19:00)	→ 19:09	→ 19:25	※
(18:10)	→ 18:20	→ 18:35	※
	17:40	→ 17:55	土日祝のみ運行
	17:45	→ 18:00	土日祝運休
	18:40	→ 18:55	土日祝運休
	19:10	→ 19:30	土日祝のみ

※印のバスはリハビリテーションセンターが運行しているバスです。
乗車・降車の利用については、リハビリテーションセンター利用者が優先となります。



ジャイカ

独立行政法人 国際協力機構
中国国際センター

〒739-0046 広島県東広島市鏡山3-3-1ひろしま国際プラザ内

TEL(082)421-6300 FAX(082)420-8082

http://www.jica.go.jp/branch/cic/index.html